

NP1

車内置き去り防止安全装置 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます

- ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。
- 本書は紛失しないよう車両の中に保管してください。

取り付け業者様へのお願い

- 取り付け作業完了後、本書は必ず使用者へ渡してください。
また、使用者へ、必ず取扱説明書の「はじめに」、「使うための準備」、「使いかた」を確認のうえ使用することを説明してください。

みまもりNP1アプリをインストールしてください

NP1本体の取り付けや各種機能のご利用には、あらかじめ iPhone やスマートフォンにみまもりNP1アプリをインストールしていただく必要があります。



<https://itunes.apple.com/app/id64446167217?mt=8>



<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.pioneer.npapp.mimamori.android>

目次

はじめに

安全上のご注意	3
本書の見かた	6
使用上のご注意	7

特長

車内置き去り防止安全装置とは	10
●通信+サービスについて	10
降車時確認機能とは	11
自動検知機能とは	12
正常動作確認機能とは	13

接続・取り付け

接続・取り付ける前の確認事項	14
●取り付け、固定する前に	15
●両面テープを貼り付ける前に	15
同梱物の確認	16
取り付け箇所と配線例	17
接続図	18
本体の取り付け	20
●取り付けの流れ	20
●取り付け後に確認すること	20
●取り付けのポイント	21
●コネクタカバーの取り付け	22
●フロントガラス取り付け指定位置	24
●落下防止ストラップの取り付けかた	25
SIMカード / microSD カードの 取り付けと取り外し	26
バッテリーケーブルボックスの 取り付け	28
●取り付けかた	28
●取り付けのポイント	28
安全確認ボタンの取り付け	29
●取り付けかた	29
●取り付けのポイント	29
警報機の取り付け	30
●取り付けかた	30
●取り付けのポイント	30

使うための準備

会員登録（アカウント作成）	31
みまもり NP1 アプリの インストールとログイン	32

使いかた

各部の名称とはたらき	34
●前方カメラ（フロントカメラ側）	34
●車内 / 後方カメラ（インカメラ側）	35
●コネクタカバー内	35
降車時確認機能	36
●こんなことができます	36
●降車時確認機能の設定	36
自動検知機能	38
●こんなことができます	38
●自動検知機能の設定	38
動作確認モード	39
●故障している場合	39
カメラ角度の確認・調整	40
クラウドドライブレコーダー	45
●こんなことができます	45
●ドライブレコーダー機能に関するご注意	46
●録画された映像の取り扱いについて	46
●衝撃と録画の関係について	47
●クラウドの録画映像を確認する	48
●各種設定を変更する	49
マイカーウォッチ	52
●こんなことができます	52
●マイカーウォッチを使用する	53

付録

電波に関する注意	57
保証書とアフターサービス	58
商標・著作権など	59
仕様	60

安全上のご注意 (安全にお使いいただくために必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
	注意	「人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」です。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	注意 (警告を含む) しなければならない内容です。		必ず行っていくだぐ強制の内容です。
	禁止 (やってはいけないこと) の内容です。		

接続・取り付け

警告



禁止

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで製品や部品が飛ばされ死亡事故の原因となります。

車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、保安部品 (ステアリング、ブレーキ、タンクなど) のボルトやナットを使用しない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない

交通事故やケガの原因となります。

電源コードの被覆を切って、ほかの機器の電源を取らない

電源コードの電流容量がオーバーすると、火災や感電、故障の原因となります。

本機は、保安基準に適合しない場所に貼り付けたり、再貼り付けや汎用の両面テープで貼り付けたりしない

視界不良や本機がはがれて、事故の原因となります。



禁止

車両メーカーが指定する禁止エリアや車両の操作を妨げる位置に、取り付けや配線をしない

カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。車両メーカー、カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。



強制

取付・取外し・配線は、専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線、取り外しを行うと、車に支障をきたす場合があります。

また、お客様ご自身による取付・配線はケガの原因となりますので、販売店などにご依頼ください。

説明書に従って接続・取り付ける

説明書に従わずに接続・取り付けを行うと、火災や故障の原因となります。

コード類はしっかりと固定する

コードを固定する付属部品または市販部品を使用してください。ステアリングやセレクトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつく、運転操作を妨げ事故の原因となります。また、乳幼児の首などに巻きつく危険があります。

パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認し、干渉しないように取り付ける

穴あけドリル等がパイプ類、タンク、電気配線などと干渉すると、火災、故障の原因となります。



強制

付属の部品を使用し、固定する

付属の部品以外を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れて運転の妨げになり、事故やケガの原因となります。

取り付けと配線が終わったら、車の電装品が正常に動作するか確認する

正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因となります。

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

取り付け場所の汚れ（ごみ、ほこり、油）などを取り除き、しっかりと取り付ける

走行中に外れ、交通事故やケガの原因となります。乗車時に取り付け状態（接着やねじのゆるみなど）を点検してください。

車両後方、園児の手の届きにくい箇所へ、付属の両面テープで貼り付けてください

最後列の席まで確認してから安全確認ボタンを押す必要があるため、できるだけ最後列に近い位置へ取り付けてください。

注意



禁止

ヒーターの吹き出し口の近くに設置しない

製品の通風口、放熱板を塞ぐ場所には設置しない

熱風が直接当たったり、放熱が不十分となり、内部温度が上昇し、火災や事故の原因となります。

本機を不安定なところに取り付けられない落下などによる事故やケガ、故障の原因となります。

コード類は途中で切断しない

コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因となります。

コード類の配線は、車体の高温部・金属部・可動部に接触させない

断線やショートによる火災や感電の原因となります。

水のかかるところや結露、ほこり、油煙の多いところに取り付けられない

発煙や発火、故障の原因となります。



禁止



強制

バッテリーケーブルボックスの接続端子は確実に接続する

接続が不十分だと火災、感電の原因となります。

使用方法

警告



禁止

本機はリチウム二次電池を内蔵しています

- ・液体で濡らさない
 - ・分解しない
 - ・指定以外の方法で充電しない
 - ・火の中へ投入、加熱をしない
- 発熱・発火・破裂の原因となります。

本機は電池を使用しています

- ・電池の使用、保管中又は移動中に過度の高温又は低温にさらさない
- ・火中若しくは熱した炉での電池の廃棄、又は電池の機械的な押し潰し若しくは切断をしない

発熱・発火・破裂の原因となります。

内蔵電池に強い衝撃を加えない

変形、保護機構が破損する可能性があります。

電池・ネジなどの小物部品は乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

液体で濡らさない

発煙、発火、感電の原因となります。

ぶら下がったり、押したり引っ張ったりして、力を加えたりしない

ケガや車両の変形および故障の原因となります。

液漏れした電池には直接触らない

ケガや周囲を汚染する原因となります。万が一皮膚や衣服に付着した時は、きれいな水で洗い流してください。目に入った時は、きれいな水で洗ったあと、ただちに医師に相談してください。

音が出ない、音声が割れる、歪むなどの異常・故障状態で使用しない

思わぬ事故や火災、感電の原因となります。



分解禁止

分解や改造をしない

交通事故や火災、感電の原因となります。



強制

ヒューズを交換するときは、規定容量（アンペア）のヒューズを使用し、専門業者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。ヒューズ交換は販売店などに依頼してください。

専用のバッテリーケーブルボックスを使用する

専用のバッテリーケーブルボックス以外を使用すると、火災や感電、故障の原因となります。

フロントガラスに貼り付ける機器等は、車を止めてから操作する

無理な姿勢で操作すると運転操作を誤り事故の原因となります。

定期的に点検する

本製品が正常動作することの確認として、定期的に点検してください。→「動作確認モード」(P.39)

注意



禁止

本機は自動車用途以外で使用しない
発煙や発火、感電やケガの原因となります。

本機の上に重いものを乗せたり、乗ったりしない
落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない

故障や火災の原因となります。

キャッシュカードなどを本機に近づけない

磁気データが消去されることがあります。
本機をフロントガラスと車用サンシェード等の間に挟み込まない

熱がこもり、本機の変形や故障の原因となることがあります。

運転中は運転中に画像を注視しない
前方不注意となり交通事故の原因となります。

警報機の放熱部に手を触れない
やけどの原因となります。



禁止



注意

車両から乗り降りするときなどは、製品に頭部をぶつけないように注意する

ケガの原因となります。



注意

本安全装置の機能に依存しないように注意する

置き去り防止を支援する装置はあくまでもヒューマンエラーによる置き去りを防止するうえでの補助的な役割を果たすものであり、安全確認は、管理者の責任のもとで確実に実施してください。



注意

温度の上昇に注意する

夏の炎天下、直射日光を浴びている場合など、表面が高温になるので触る場合は十分注意して触れてください。車のダッシュボード同様に高温になります。

異常時の問い合わせ



警告



強制

万一異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店か NP1 車内置き去り防止安全装置サポート窓口にご相談する

そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

SIMカードの取り扱いについて



注意



禁止

SIM カードは譲渡しない
SIM カードは複数の NP1 で使いまわししない



強制

SIM カードを取り外す際は切断面に注意する

ケガの原因となります。

本書の見かた

表記	意味
	取り扱いでご注意いただきたいことや、本製品の性能を維持するうえでご注意いただきたいことについて、説明しています。
 メモ	操作するうえでのヒントや、機能に関する補足について説明しています。
“○○”	NP1 のアナウンス内容を表します。
	iPhone やスマートフォンの画面に表示される選択項目を表します。
➔ 「○○○○」	参照していただきたい箇所や設定項目を表します。

- 本書の記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。
- 本書で使っているイラストや動作仕様は、実際の製品と異なることがあります。また、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 本書では、microSDHC™/SDXC™ メモリーカードを、便宜上「microSD カード」と表記しています。

使用上のご注意

⚠ 本製品の取り扱いに関するご注意

- 置き去り防止を支援する装置はあくまでもヒューマンエラーによる置き去りを防止するうえでの補助的な役割を果たすものであり、本製品のみで園児の車内置き去りを完全に防止するものではありません。また、故障や未検知なども起こり得ます。そのため、安全確認は管理者の責任のもとで確実に実施し、本安全装置の機能に依存しないようにご注意ください。
- 万が一、車内への園児置き去りが発生しても、弊社は一切の責任を負いません。
- 当該装置のセンサーは、夜間は赤外線を照射することで検出精度を向上させます。そのため、赤外線が届かないエリアは検出できません。
- エンジン OFF 後、車両バッテリーの電圧低下により警報が鳴らない可能性があります。
- 給油、車内清掃、送迎中のアイドリングストップなど短時間停車する際にエンジンを OFF にした際も降車確認機能が有効になります。再度エンジンを掛けると降車確認機能が停止します。一定時間以上停車する場合は必ず安全確認ボタンを押してください。安全確認ボタンが押されない場合、警報が鳴ります。
- 自動検知は、画像解析 AI による判断のため、座席の死角などにおける園児は検出できません。また、体の一部しか映っていない場合、背中を向けている場合、カメラから離れすぎている場合などは、正しく検出できないことがあります。
- 夜間や強い陽射しがあるような環境、車窓に歩行者が映り込んだ場合などは、正しく検出できないことがあります。
- 園児の音検知は、主に泣き声や叫び声から検出しますが、声の大きさや車両周辺の騒音によっては上手く検出できない場合があります。
- 車両周辺で大音量の騒音がある場合、車両の窓を開けている場合、車両内の機器の電子音が鳴った場合には、センサーが誤反応してしまうことがあります。
- 運転者は走行中に操作しないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから操作してください。
- 本製品の各機能は、設定・設置状況・microSD カードの状態・走行環境（路面状況など）の影響により、正しく作動しない場合があります。
- ダッシュボード上に明るい色のものを置くと、フロントガラスに反射してカメラ映像に映り込む場合があります。ダッシュボード上には明るい色のものを置かないでください。
- 本製品は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- 本製品は全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 本製品で撮影できる範囲には限界があります。予め記録される映像で確認のうえ使用してください。
- 65℃以上の高温または-30℃以下の低温、および湿度の高い場所では本製品を使用しないでください。
- 動作保証電圧の範囲外で使用しないでください。故障の原因となります。➡「仕様」(P.60)
- 本製品で撮影した映像を取り扱う際は、被写体のプライバシーなどを侵害しないよう十分にご配慮ください。また、お客様の責任でお取り扱いください。本製品で撮影した映像には、車両ナンバーなどの個人情報が含まれる場合があります。
- 天候や時間帯などの周囲の状況によっては、車両前方や後方の状況を正しく認識できない場合があります。
- LED 式信号機や道路上の街灯などを撮影すると、信号機や街灯が点滅しているように撮影されたり、ちらついたりする場合があります。また、色が識別できない場合があります。これらの場合について弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は G センサー（加速度センサー）で衝撃（加速度）を検知して事故発生前後の映像を記録しますが、全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 電源供給時には必ず付属のバッテリーケーブルボックスを使用してください。
- 弊社では、破損したファイルや消去したファイルの復元サービスは行っておりません。
- microSD カードの空き容量が足りなくなると、録画記録が上書き保存されますのでご注意ください。残しておきたい大切なファイルがある場合は、バックアップすることをお勧めします。
- 事故録画など必要な録画記録は、上書き保存されないように microSD カードを取り出し保管してください。➡「SIM カード / microSD カードの取り付けと取り外し」(P.26)
- 動画ファイルはお手持ちのパソコンでも再生できます。ただし、パソコンの性能によっては、映像の再生がコマ落ちしたり止まったりすることがあります。

- カーナビゲーションなど GPS を使用する機器を本体の近くでお使いの場合、電波障害の影響で、一時的に GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。また、周辺機器の機能にも何らかの影響を及ぼす可能性があります。
- レンズ部を手で触らないでください。触ってしまった場合は、柔らかい布で拭いてください。
- バックアップ用リチウム二次電池は消耗品です。時間保持用の電池であり充電を繰り返すと時間が保持できなくなる可能性があります。頻繁に乗車されている状況でも、毎回時刻がリセットされる場合は、NP1 車内置き去り防止安全装置サポート窓口にご相談ください。(お買い上げ時は 1 時間程度充電してください。)
- バックアップ用リチウム二次電池は、通常お客様が交換する必要はありません。データなどが壊れる恐れがありますので、故障時などの交換は販売店か NP1 車内置き去り防止安全装置サポート窓口に依頼してください。
- 本製品は車両電源を常時使用するため、車両のバッテリーに対して負荷がかかります。長期間車両を使用しない場合や短距離運転を繰り返すと、車載機器の消費電力により徐々にバッテリー電圧が低下し、バッテリー上がりの原因となることがあります。定期的に車両のエンジンをかけてバッテリー電圧が下がらないように心がけてください。
- 車両に取り付けられた他の電装品によるバッテリーの負荷状況や使用環境によっては、バッテリー上がりの原因となる場合もあります。
- 車両のバッテリー上がりについては、弊社は一切の責任を負いません。
- 付属のケーブル類、安全確認ボタン、警報機は、本製品以外には使用しないでください。

⚠ 本製品の点検のお願い

- 点検するためには、動作確認モードに入り、車外警報が鳴っていることを確認したうえで、安全確認ボタンを押し、警報を停止してください。正常時には、“異常ありません。動作確認を終了します。”とアナウンスされます。故障時には故障の旨をアナウンスします。その際には、お手数ですが NP1 車内置き去り防止安全装置サポート窓口にお問い合わせください。➡「動作確認モード」(P.39)
- 前方カメラ(フロントカメラ)や車内/後方カメラ(インカメラ)が適切な角度となっているか定期的に確認してください。➡「カメラ角度の確認・調整」(P.40)
適切な角度になっていない時は、本体の取り付け角度を調整してください。➡「取り付け角度を正しく調整する」(P.21)
- 取付台座ボルトが適切に締まっているか定期的に確認してください。
- カメラ映像の視認性向上のため、カメラレンズおよび赤外線 LED のカバー部に汚れの付着が無いようにしてください。
- バッテリーケーブルボックス入力電源異常(ケーブル断線含む)、警報機(リレー含む)のケーブル断線、安全確認ボタンの固着、NP1 本体とバッテリーケーブルボックス間の USB 通信異常が無いか定期的に確認してください。
- 安全確認ボタンなど、両面テープで取り付けられた部品が剥がれていないか定期的に確認してください。

⚠️ microSD カードの取り扱いに関するご注意

- 本製品は、以下の microSD カードに対応しています。

	microSDHC	microSDXC
容量	16 GB ~ 32 GB	64 GB ~ 512 GB
ファイルシステム	FAT32/exFAT	
スピードクラス	Class10 以上	

- 全ての microSD カードの動作を保証するものではありません。
- パイオニア製 microSDHC/SDXC メモリーカード（別売品）の使用を推奨します。詳細は <https://shop.pioneer.jp> よりオプションページをご覧ください。
- microSD カードは本製品でフォーマットしてから使用してください。➡「SD カードフォーマット」(P.51)
- microSD カード内には、パソコンなどで他のデータを入れずに使用してください。
- microSD カード内に保存された録画ファイル名などの情報は編集しないでください。
- microSD カードは普通に使用していても正常に書き込みや消去などの動作をしなくなる場合があります。
- microSD カードの寿命は保証対象外です。
- microSD カードは消耗品です。定期的な新品への交換を推奨いたします。長期間使用すると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合や、microSD カードがエラーになり使用できなくなる場合があります。
- microSD カードは定期的にフォーマットしてください。
- microSD カードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- お持ちのパソコンで認識している microSD カードが、まれに本体で認識しない場合があります。この場合、microSD カードの不具合によっては、本製品のフォーマット機能でフォーマットすることにより認識する場合があります。ただし、フォーマットした場合は microSD カードに記録された保護ファイルも含めた全てのファイルが消失します。フォーマットの際は、必ず microSD カードファイルのバックアップを作成してから行ってください。

- フォーマット作業による microSD カードの不具合修復を弊社が保証するものではありません。また、本作業により microSD カードのファイル消失並びに、その他損害が発生した場合は、弊社として責任を負えません。フォーマット作業はお客様の判断・責任のもとで実行してください。

車内置き去り防止安全装置とは

パイオニア NP1 に、園児の置き去りを防止する「降車時確認機能」と「自動検知機能」を備えた特別仕様です。

① 言葉で伝えるわかりやすさ

NP1 が言葉でドライバーに伝えるから、次に何をするかイメージでき、操作ミス防止につながります。

② ボタンを押すだけのかんたん操作

操作はボタンを押すだけ。煩わしい操作が不要なので、不慣れな方でも操作できます。

③ 声と画像のダブル自動検出により、安心な見守りを実現

車内外のお子様の声を聞き分ける高性能マイクと、AI を活用した画像解析で見守ります。

④ 通信機能搭載により、スムーズなスマートフォン連携

もしものときは、車両からの警報音に加え、離れた場所のスマートフォン（最大 5 台の登録）にも緊急通報（SMS）を送ります。

⑤ 自動アップデートにより、常に最新状態で利用可能

最新プログラムへのアップデートが自動で行われるため、面倒な操作は不要です。いつでも安心して最新バージョンで利用できます。

通信+サービスについて

- 本製品は、通信機能を搭載することでさまざまなサービスを提供します。購入時に 1 年分の通信+サービスが含まれていますが、2 年目以降、継続して本製品の通信を利用したサービスを利用する場合には、契約終了日近くに送られてくる払込票で入金してください。
- 契約更新費用の詳細は公式サイトでご確認ください。
- 契約終了日までに入金されず、契約が切れたのち、再度契約を再開したい場合は、別途 SIM を購入してください。
※契約終了日まで更新されなかった場合、ドライブレコーダー機能の SD 録画と降車時確認機能のみ使用できます。
自動検知機能、クラウド保存などの通信を利用した各種機能、サービスは使用できません。また、クラウド保存された録画映像は消去されます。大事なデータなどは、事前にお客様ご自身でダウンロードして保存ください。
- 契約が切れると、各種設定は契約が切れる直前の設定値に固定されます。契約が切れる前に、設定の見直しをしてください。
- 弊社の運営方針により、予告なく通信+サービスを終了する場合があります。

降車時確認機能とは

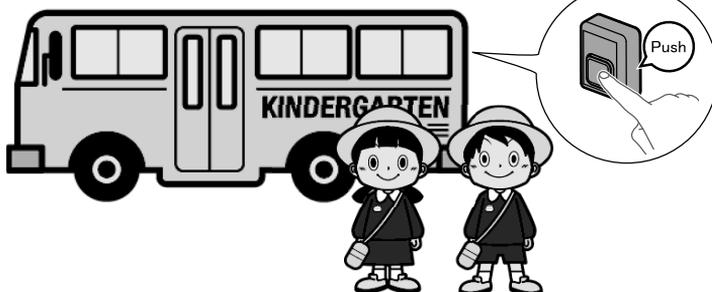
STEP
01

エンジンを停止すると、降車を促すアナウンスと音楽が流れます。

降車時確認機能が作動中
車内に人がいないことを確認し、安全確認ボタンを押してください。
エンジンを切ってから5/10分以内にボタンが押されなかった場合、警報が鳴ります。
時間内にボタンを押した場合、エンジンを切ってから15分後に自動検知機能を開始します。

STEP
02

運転手さんは車両の座席の見回りを終えたら、安全確認ボタンを押して、アナウンスを止めます。車内にお子様に乗っていないかをもう一度確認してから降車します。



万が一、運転手さんが安全確認ボタンを押さずに降車した場合

1. 5/10分後にアナウンスが流れ、登録された電話番号（最大5台）へSMSで通知し、車外警報を鳴らします。



2. 車内を確認したのち、安全確認ボタンを押すと車外警報が停止し、登録された電話番号（最大5台）へSMSで通知します。
※ 安全確認ボタンを押さずにエンジンをONにすることで、車外警報の停止とSMSでの通知が可能です。

自動検知機能とは

STEP
01

エンジン OFF から 15 分後に、自動検知機能が作動します。作動直前に以下のアナウンスが流れます。

いまから 30 秒後に、自動検知を 15/30 分間行います。
車内に人を検知した場合、警報が鳴ります。



STEP
02

万が一、車内に乗員を検知した場合、車外警報を行うかをアナウンスで確認します。

車内に人を検知しました。いまからから 30 秒後に警報が鳴ります。警報を止めるには安全確認ボタンを押すか、エンジンを掛けてください。



STEP
03

キャンセルされない場合は、車外警報実施の旨をアナウンスし、「乗員検知」を登録された電話番号（最大 5 台）に SMS で通知し、車外警報を開始します。



STEP
04

車内を確認したのち、安全確認ボタンを押すと車外警報が停止し、登録された電話番号（最大 5 台）へ SMS で通知します。

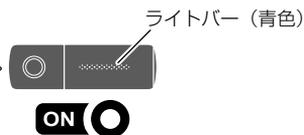
※ 安全確認ボタンを押さずにエンジンを ON にすることでも、車外警報の停止と SMS での通知が可能です。

正常動作確認機能とは

正常

乗車時（エンジン ON 時）に NP1 のライトバーが青色に点滅し、アナウンスにより正常動作中であることを通知します。

置き去り防止機能の正常動作を開始します。



故障

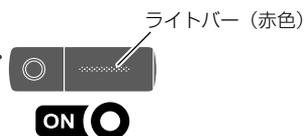
乗車時（エンジン ON 時）もしくは、動作中に以下の故障が発生した際に、NP1 のライトバーが赤色に点滅し、アナウンスにより故障であることを通知します。

—警報機断線時—

警報機の接続が確認できないため、置き去り防止機能が正しく動作できません。NP1 本体と、警報機の接続を確認してください。修理が終わったら、エンジンを掛け直してください。

—安全確認ボタン固着時—

安全確認ボタンが押されています。安全確認ボタンを確認してください。修理が終わったら、エンジンを掛け直してください。



■故障の対象

1. 警報機配線の断線

2. 安全確認ボタンが押された位置で固着してしまっている状態

※ 上記の通知が無い場合も、電源喪失して通知ができない状態です。その場合、電源ケーブルの確認もしくは、NP1 車内置き去り防止安全装置サポート窓口へ連絡してください。

※ 同梱の通知方法説明シールに以下の記載があります。

「本車内置き去り防止安全装置は、以下の場合故障しています。故障時は取扱説明書に記載のサポート窓口にお問い合わせください。

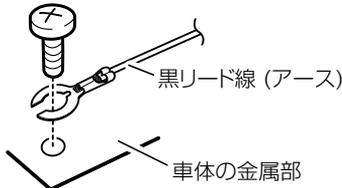
- ・ NP1 のライトバーが赤色に発光／アナウンスによる故障の通知が行われている場合
- ・ またはエンジン始動時に NP1 のライトバーが青色に発光しない／アナウンスによる正常動作中の通知が行われない場合」

通知方法説明シールは運転席から明確に見える位置に貼り付けてください。

接続・取り付ける前の確認事項

⚠ 接続上のご注意

- 接続端子は、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、方向が間違っている可能性がありますので、接続端子の向きを確認してください。また、無理に挿入しないでください。故障の原因となる場合があります。
- 接続端子を外すときは、コネクタ部分を持って引っ張ってください。ケーブルを引っ張ると、コネクタが破損してしまうことがあります。
- 必ず車両のバッテリーの⊖端子を外してから接続してください。
- 本製品の黒リード線（アース）を必ず最初に車体の金属部に確実に接続してください。



黒リード線（アース）は、その他車載機の消費電流が大きい製品のアースとは別々に取り付けてください。まとめて取り付けると、ネジが緩んだり外れたりしたとき、製品の発煙・故障の原因となる恐れがあります。

- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると故障する恐れがあります。
- ケーブルを処理するときは、危険ですので、運転席の足元には配線を引き回さないでください。

⚠ エアバッグ装着車への取り付け上の警告と注意

- エアバッグのカバー部分および作動時の妨げになるような場所には絶対に取り付けしないでください。エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やけがの原因となります。
- 車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤動作する原因となることがあります。

⚠ 取り付け上のご注意

- 必ず付属の部品を指定どおりに使用してください。指定以外の部品を使用すると故障する恐れがあります。
- 必ず車両の備品および運転に支障のでない場所に本製品を取り付けてください。
- 保安基準に適合させるため、本書をよくお読みになり、正しく取り付けてください。
* 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第21条及び細目を定める告示第183条、29条及び細目を定める告示第195条をいいます。
- 本体の取り付け作業は、車両を平たんで安全な場所に停車して行ってください。
- 本体はフロントガラス取り付け専用です。フロントガラス以外や車室外には取り付けしないでください。
- 本体は、必ずフロントガラスの指定の位置・寸法内に取り付けてください。➡「フロントガラス取り付け指定位置」(P.24)
- 本体を地上デジタルテレビアンテナ / ETC アンテナ / GPS アンテナなどの付近に設置しないでください。受信感度の低下、ノイズの原因となる可能性があります。また、それぞれのアンテナコードや他のケーブルと本製品のケーブルを一緒に束ねないでください。
- 車種によって、指定の位置や寸法内に取り付けられないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。
- 本体を塞いだり、レンズを汚したりしないでください。
- レンズの近くに反射物を置かないでください。
- 本体を落としたり、レンズ部分に触れたりしないよう、取り扱いには十分ご注意ください。
- 自動車のガラスに施したコーティング剤または特殊加工の状態によっては、録画品質に影響が出たり GPS が受信できなかったりする可能性があります。
- 作業場所は、空気中にゴミ、ホコリなどが無い場所を選んでください。
- 気温が低いときやガラスがくもっている場合は、接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスタースイッチを ON にしてウィンドウを暖めておいてください。

⚠ バッテリーケーブルボックス取り付け上のご注意

- 付属の両面テープを使用して、しっかりと車両に固定してください。
- 取り付け場所については、電源への接続などを考慮し一般車両における助手席付近への取り付けを想定しています。ハイエース、キャラバンなどの小型バスについてはコンソール内またはグローブボックス内を推奨します。それ以上のサイズのバスに関しては車両前方左側の床下やヒューズボックスエリア内を推奨します。
- 油分のない平らな面に付けてください。ただし、落下の危険性がある場合は市販の面ファスナーなどでカーペットに固定してください。
- 平らな面以外に取り付けると、外れる恐れがあります。また、故障の原因となることがあります。
- 指定の取り付け方法以外で取り付けると性能を十分に発揮できません。また、故障の原因となることがあります。
- 次のような場所には絶対に取り付けないでください。
 - * 車両の振動などでかんたんに動いてしまうような位置・場所
 - * ダッシュボードの上のように、直射日光の当たる場所
 - * ヒーターの吹き出し口の近く
 - * 雨水がかかりやすい場所
 - * ホコリや泥などが混入しやすい場所
 - * 蹴ってしまうような場所
 - * 積み荷によって荷重がかかってしまう場所
- カーペットなどで覆わないでください。
- ケーブルに大きなショックがかからないような場所に設置してください。

⚠ 安全確認ボタン取り付け上のご注意

- 付属の両面テープを使用して、しっかりと車両に固定してください。
- 車両後方、園児の手の届きにくい個所へ取り付けてください。
- 油分のない平らな面に付けてください。
- 平らな面以外に取り付けると、外れる恐れがあります。また、故障の原因となることがあります。
- 指定の取り付け方法以外で取り付けると性能を十分に発揮できません。また、故障の原因となることがあります。

- 次のような場所には絶対に取り付けないでください。
 - * 車両の振動などでかんたんに剥がれてしまうような位置・場所
 - * ヒーターの吹き出し口の近く
 - * 雨水がかかりやすい場所
 - * ホコリや泥などが混入しやすい場所
- ケーブルに大きなショックがかからないような場所に取り付けてください。

取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本製品が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。

正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

両面テープを貼り付ける前に

- 両面テープを貼り付けるところは、付属のクリーナークロスで汚れや油分をよく拭きとり、表面が完全に乾いてから両面テープを貼り付けてください。
- 両面テープは一度貼り付けた後に剥がすと粘着力が弱くなるため貼り直しできません。必ず本製品を仮留めし、ケーブルの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。
- 両面テープの粘着強度を確保するため、取り付け後 24 時間以上放置してから使用してください。

同梱物の確認

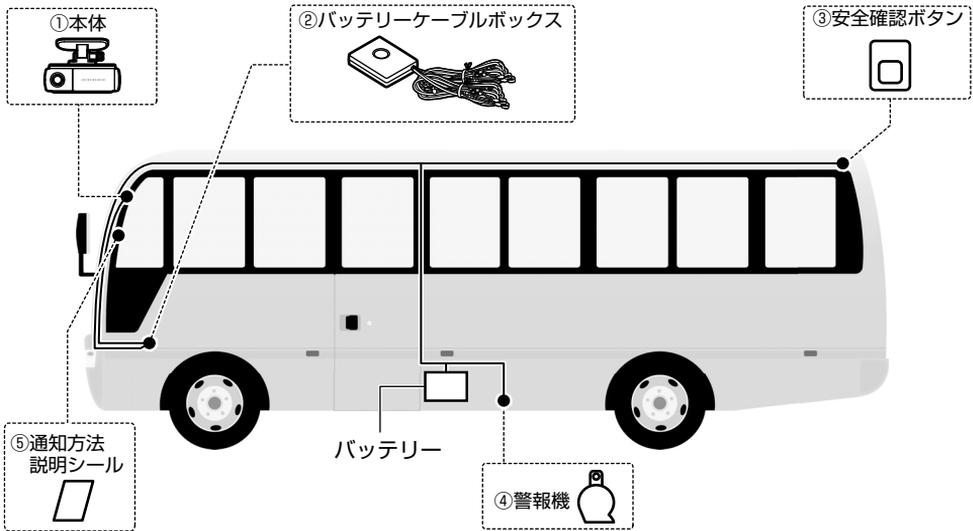
接続、取り付け作業を行う前に、以下の同梱物がすべて揃っていることを確認してください。

- NP-001 本体（取付台座含む）× 1
- バッテリーケーブルボックス× 1
- バッテリーケーブルボックス用両面テープ× 2
- microSDHC カード（32 GB）× 1
- SD カードアダプター× 1
- クリーナークロス× 1
- 六角レンチ× 1
- クランパー× 2
- 落下防止ストラップ× 1
- 取付けガイドシール× 2
- SIM カード（本体に挿入済み）× 1
- 警報機
 - NP-001CPD112 用× 1
 - NP-001CPD124 用× 1
- 安全確認ボタン× 1
- 安全確認ボタン用両面テープ× 1
- 通知方法説明シール× 1
- 保証書× 1
- 取扱説明書（本書）× 1
- 通信サービス利用規約× 1
- コネクターカバー× 1
- コネクターカバー固定用ネジ・ロックタイ× 1
- + B 延長ケーブル× 1
- ACC 延長ケーブル× 1
- GND 延長ケーブル× 1
- クランクステー× 1
- リレーキット
 - NP-001CPD112 用
 - 12 V 用リレーキット A × 1
 - 12 V 用リレーキット B × 1
 - NP-001CPD124 用
 - 12 V 用リレーキット A × 1
 - 24 V 用リレーキット A × 1
 - 24 V 用リレーキット B × 1
- ヒューズボックス用容量シール（30 A）× 1

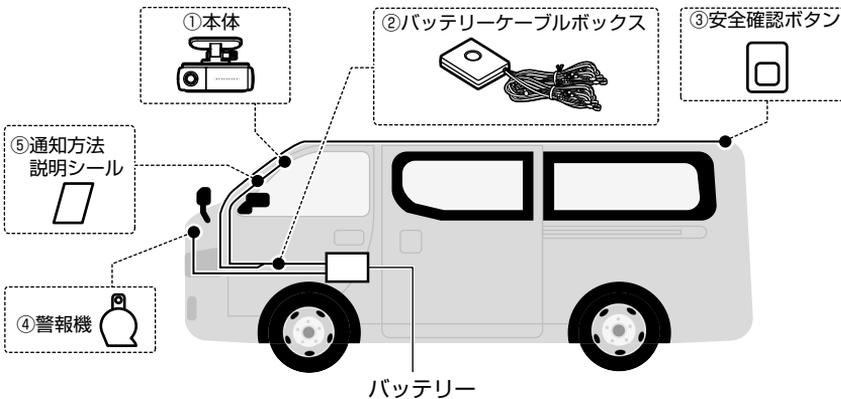
取り付け箇所と配線例

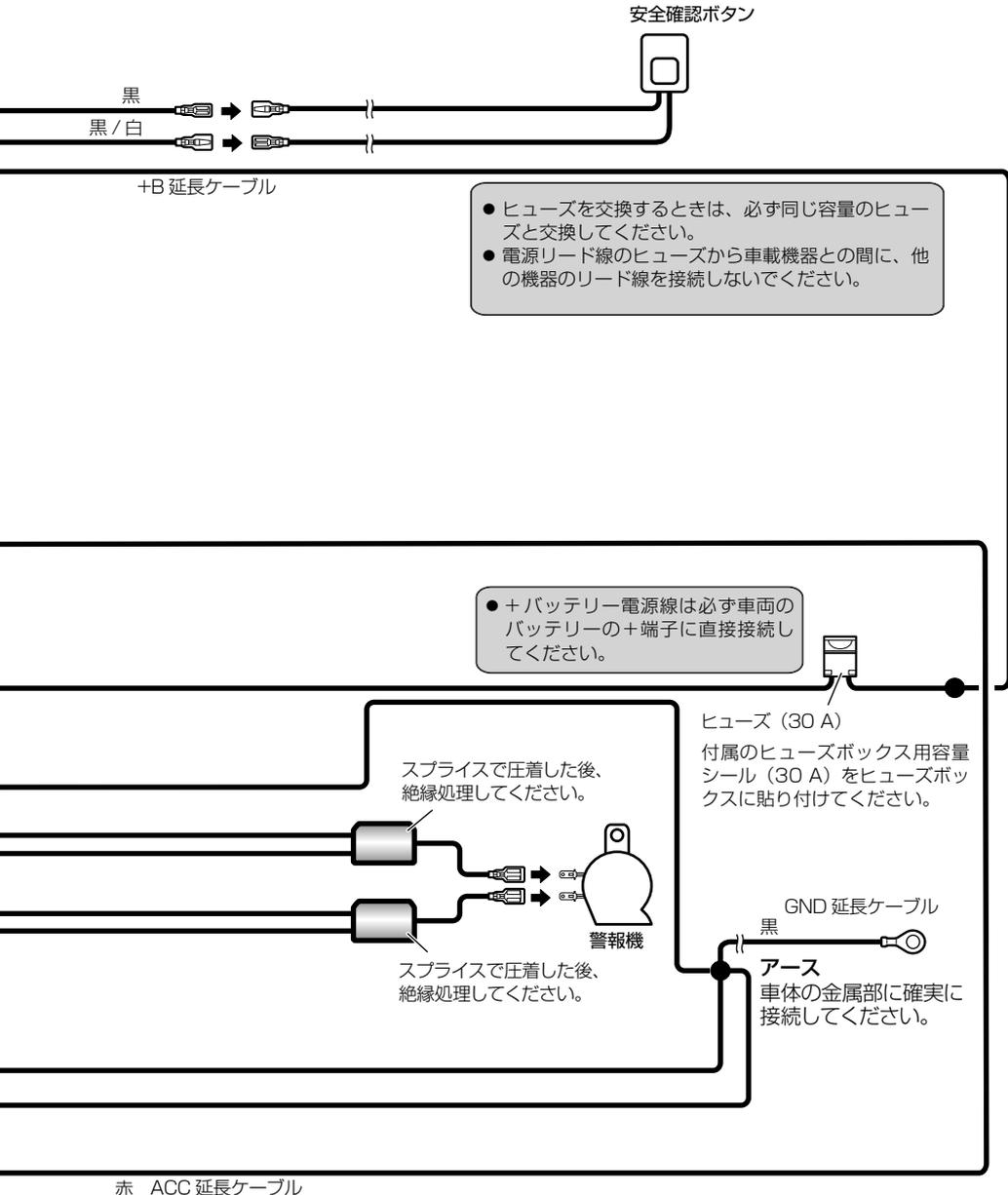
本製品の取り付けは、大きく分けて「①本体」、「②バッテリーケーブルボックス」、「③安全確認ボタン」、「④警報機」、「⑤通知方法説明シール」です。（下図は例であり、車種によって設置箇所や配線のしかたは異なります。）

中型バスの場合



小型バスの場合





本体の取り付け

取り付けの流れ

1 本体に microSD カードを取り付けます

➔ 「SIM カード / microSD カードの取り付けと取り外し」(P.26)

2 会員登録をします

➔ 「会員登録 (アカウント作成)」(P.31)

3 みまもり NP1 アプリをインストールしてログインします

➔ 「みまもり NP1 アプリのインストールとログイン」(P.32)

メモ

- 専門業者の方が取り付け作業を行う際に、会員登録やログインは必要ありません。ログイン画面下部の **先に本体の取り付けをする** をタップしてください。

4 利用規約とプライバシーポリシーを確認します

5 NP1 を設定画面が表示されたら、右上の ⊕ ボタンをタップします

以降は画面に表示される内容に従って、初期セットアップを開始してください。

取り付け後に確認すること

取り付け完了後、必ず次の方法で取り付け状態を確認してください。

1 エンジンを ON にします

本体のライトバーが青く点滅し“置き去り防止機能の正常動作を開始します。”とアナウンスが流れることを確認してください。

2 エンジンを OFF にします

以下のアナウンスが流れ、置き去り防止機能が起動することを確認してください。

通信契約をしている場合：

“降車時確認機能が作動中
車内に人がいないことを確認し、安全確認ボタンを押してください。

エンジンを切ってから 5/10 分以内にボタンが押されなかった場合、警報が鳴ります。

時間内にボタンを押した場合、エンジンを切ってから 15 分後に自動検知機能を開始します。”

通信契約をしていない場合：

“降車時確認機能が作動中
車内に人がいないことを確認し、安全確認ボタンを押してください。

エンジンを切ってから 5 分以内にボタンが押されなかった場合、警報が鳴ります。

時間内にボタンを押した場合、システムを終了します。クラウドと通信ができないため、自動検知機能は使用できません。”

3 動作確認モードを開始します

警報機と安全確認ボタンが正常に動作するか確認してください。

➔ 「動作確認モード」(P.39)

取り付けのポイント

■ 剥がれないようにしっかり取り付ける



- 本体を取り付ける際、取付台座裏側の貼り付け面をフロントガラスにしっかりと押し付けてムラなく貼り付けてください。本体を強く押し付けると破損の原因となるためご注意ください。また、剥がれていないか定期的を確認してください。

■ 取り付け角度を正しく調整する

本製品は、取り付け角度の状態が機能の精度に大きく影響します。本体をフロントガラスに貼り付ける前に以下の内容を必ず確認し、取り付け角度の調整をしてください。

⚠ 注意

- カメラの角度調整は、取り付け知識のある方が行ってください。正しく調整しないと、機能が適切に作動しない恐れがあります。

1 みまもり NP1 アプリのカメラ映像確認画面を表示します

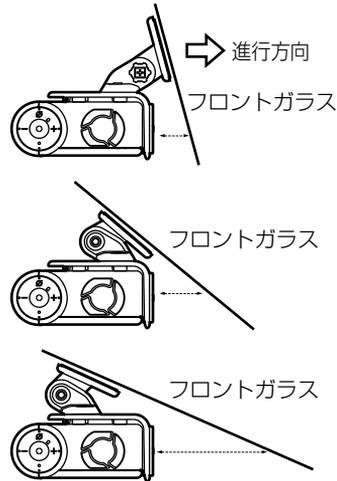
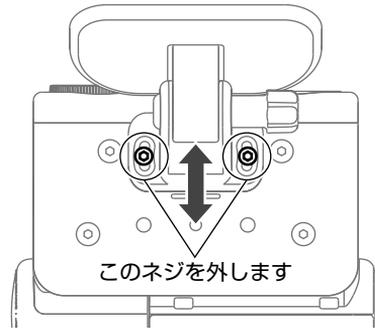
実際のカメラ映像を確認しながら、以降の手順で本体の取り付け角度を調整してください。調整後、みまもり NP1 アプリで取り付け角度の判定を行い「適切な角度になっています」と表示されることを確認してください。

📌 メモ

- 利用開始後、取り付け角度を定期的を確認する際も、➡「カメラ角度の確認・調整」(P.40)を参照してみまもり NP1 アプリで適切な角度になっているか確認してください。

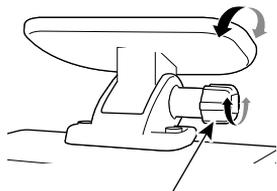
2 前方カメラ（フロントカメラ）の前後位置と向きを調整します

付属の六角レンチで下図のネジ2本を外し、前後の位置や向きを調整したらネジを締めてください。



3 前方カメラ（フロントカメラ）の上下角度を調整します

取付台座ボルトを緩め、取付推奨角度になるよう上下の角度を調整したら取付台座ボルトを締めてください。

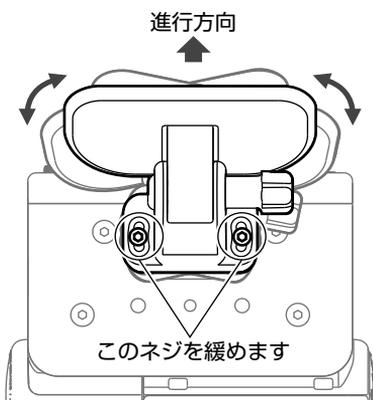


取付台座ボルト



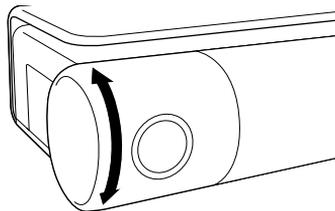
4 前方カメラ（フロントカメラ）の左右角度を調整します

付属の六角レンチで下図のネジ2本を緩め、左右の角度を調整したらネジを締めてください。



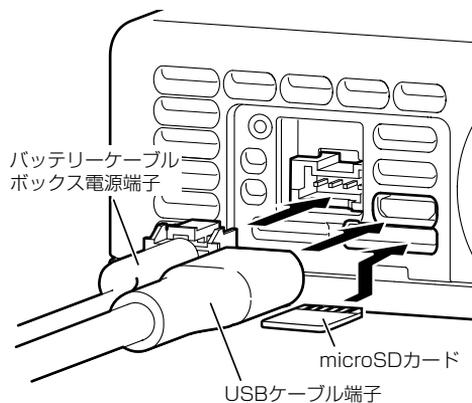
5 車内/後方カメラ（インカメラ）の上下角度を調整します

本体をしっかりと抑えながら車内/後方カメラ（インカメラ）部を動かし、上下の角度を調整してください。



コネクターカバーの取り付け

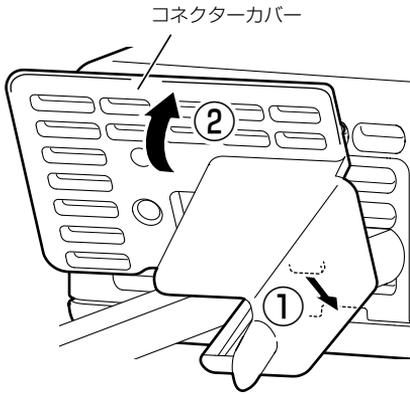
1 NP1 本体に付属のバッテリーケーブルボックス電源端子とUSBケーブル端子を接続し、microSDカードを差し込みます



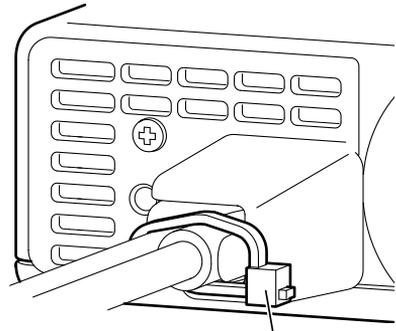
メモ

- microSDカードの取り付けについては、➡「SIMカード/microSDカードの取り付けと取り外し」(P.26)も確認してください。

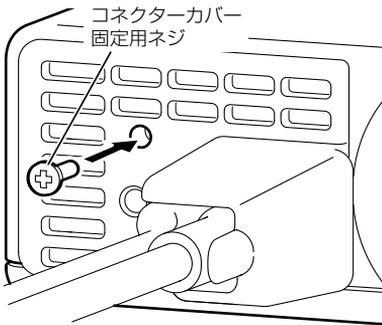
2 付属のコネクターカバーを取り付けます



4 付属のコネクターカバー固定用ロックタイでケーブルとコネクターカバーを固定します



3 付属のコネクターカバー固定用ネジでコネクターカバーを固定します



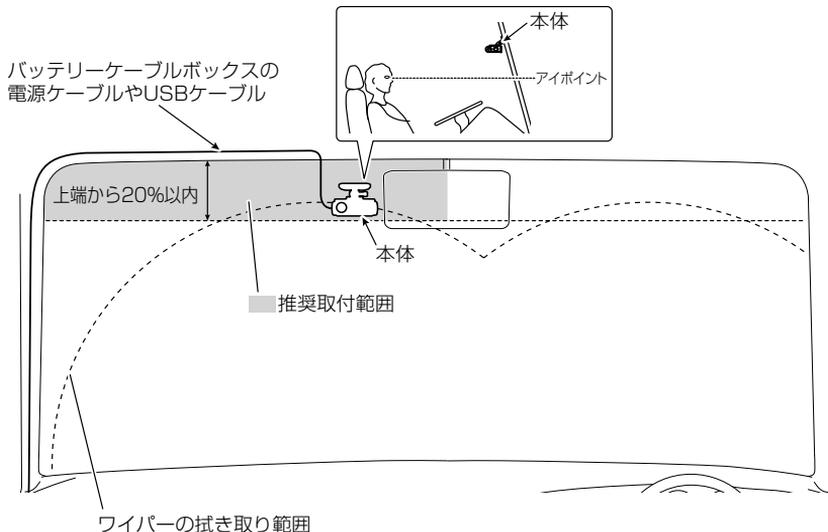
⚠ 注意

- 必ず本製品に付属のネジを使用して、指定通りに取り付けてください。付属のネジよりも長いネジを使用すると、本体内部の部品をいためることがあります。

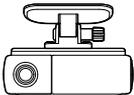
フロントガラス取り付け指定位置

本体をフロントガラスに取り付ける際、以下の条件を全て満たす車両および位置に取り付けてください。

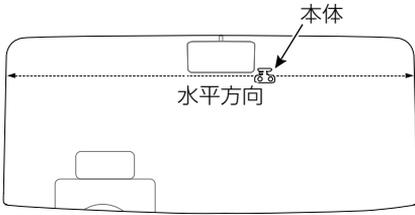
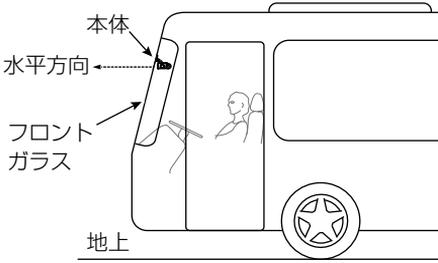
- フロントガラス開口部の実長の上端から 20%以内に取り付台座部を貼付けてください。範囲外に貼り付けると保安基準違反*となる可能性があります。(ウェザー・ストリップ、モール等と重なる部分及びマスキングが施されている部分を除く実長の 20%以内の範囲)
* 道路運送車両の保安基準第 29 条 (窓ガラス) 細目告示第 195 条
- 本体が運転の視界の妨げにならない位置
- 本体は視界 (運転手のアイポイント) より上に製品全体が収まるように取り付けてください。範囲外に貼り付けると保安基準違反*となる可能性があります。
* 道路運送車両の保安基準第 21 条 (運転者席) 細目告示第 183 条
- 本体のレンズ部分がワイパーの拭き取り範囲内に入る位置
- 本体の全体が車両装備品のサンバイザーやクロセラライン・クロセラパターンにかからない位置 (クロセラライン、クロセラパターン: フロントガラス端の黒色のドット部分)
- 車検ステッカーと重ならない位置
- バッテリーケーブルボックスが無理なく引き回せる位置
- 本体がルームミラーの陰に隠れず、車内 / 後方カメラ (インカメラ) が車内全体を映し、初期セットアップ画面の緑色の検出エリア内に園児の座席が収まる位置 (みまもり NP1 アプリで確認しながら調整してください。)



- 車内から見て本体が下図の向きになる位置



- 本体が前方および左右に対して水平方向を向く位置



- および取り付け推奨角度を維持できる位置（みまもり NP1 アプリで確認しながら調整してください。）

⚠️ 必ずお守りください

- 運転に安全な視野を確保し、性能を十分に発揮させるために、必ず「フロントガラス取り付け指定位置」に取り付けてください。指定位置以外に取り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず、車検に通らなかったり、整備不良の対象となります。

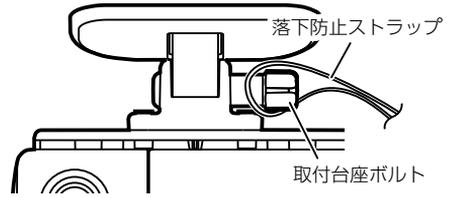
落下防止ストラップの取り付けかた

取り付け、配線完了後は、付属の落下防止ストラップを必ず取り付けてください。

⚠️ 注意

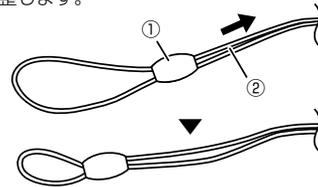
- 落下防止ストラップは、万が一本体が剥がれて落下した場合にドライバーの怪我や本体の故障を防ぐためのものです。落下防止ストラップを取り付けずに起きた怪我、事故、故障については、弊社は一切の責任を負いません。

1 本体の取付台座ボルトに落下防止ストラップを引っかけます

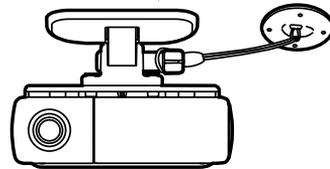
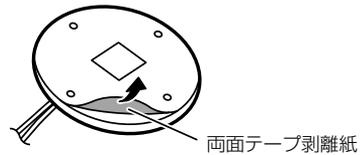


2 落下防止ストラップを調整し、本体の取付台座ボルトから外れないようにします

①部分を押しえながら②部分のスライドできる方の紐をスライドして、取付台座ボルトに引っ掛けた輪を調整します。



3 落下防止ストラップの台座の両面テープ剥離紙を剥がし、フロントガラスに貼り付けます



📌 メモ

- 落下防止ストラップの台座を貼り付ける箇所は、付属のクリーナークロスで汚れや油分をよく拭き取ってください。

SIMカード/microSDカードの取り付けと取り外し

⚠ 注意

- SIMカード/microSDカードの取り付け取り外しは、SIMカード/microSDカードおよび本体をしっかり持って行ってください。
- SIMカード/microSDカードを無理に取り付けるまたは取り外すと、SIMカード/microSDカードが破損する場合があります。
- SIMカードのIC面やmicroSDカードの端子面には触れないでください。
- 取り付け取り外しの際、手や指を傷つける可能性がありますのでご注意ください。

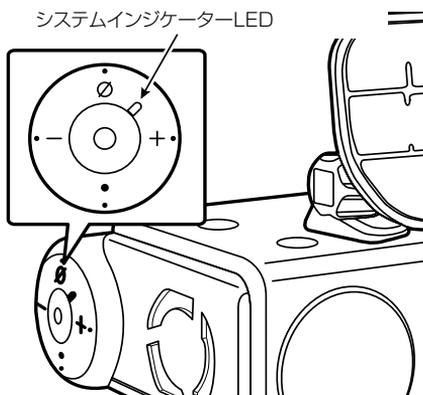
📝 メモ

- SIMカードは、ご購入時に挿入済みです。紛失・破損防止のため、必要時以外の抜き差しはお控えください。

1 本体の電源がOFFになっているか確認 します

システムインジケータ LED が消灯したことを確認してください。

乗員自動検知 (→ P. 38) 完了後から次回エンジン ON までの間、本体の電源が OFF となるのでこの間に SIMカード/microSDカードの取り付けと取り外しを行ってください。



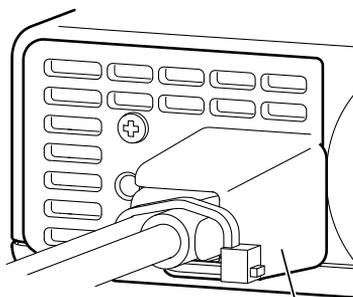
⚠ 注意

- 電源 ON のまま microSD カードを取り出すと、ファイルやカード自体が破損する恐れがあります。

2 コネクタカバーを取り外します

コネクタカバーの取り付けと逆の手順で取り外してください。→「コネクタカバーの取り付け」(P.22)

出荷状態では、コネクタカバーは装着されていません。手順 3 に進んでください。



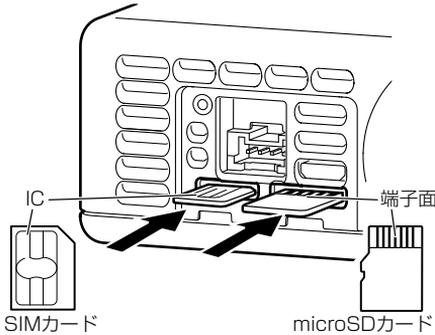
コネクタカバー

⚠ 注意

- コネクタカバー固定用ロックタイを切断する際は、コードを傷つけないようご注意ください。

(取り付けるとき)

- 3** SIMカードのIC面または microSD カードの端子面を図の向きにして、カチッと音がするまで差し込みます

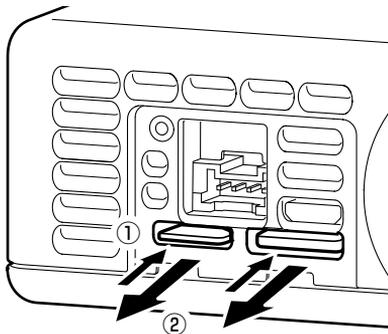


⚠ 注意

- SIMカード / microSD カードを斜めに挿入しないでください。破損の原因になります。

(取り外すとき)

- 4** ① SIMカード / microSD カードをカチッと音がするまで押し込んでロックを解除し、②まっすぐ引き抜きます

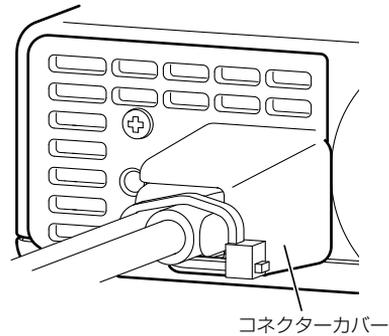


⚠ 注意

- ロックを解除してすぐに指を離すと、SIMカード / microSD カードが飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

5 コネクターカバーを取り付けます

➔ 「コネクターカバーの取り付け」(P.22)



メモ

- 本製品に付属のコネクターカバー固定用ロックタイは1本のみです。手順2でコネクターカバーを取り外す際に切断するため、市販のロックタイを準備してください。

バッテリーケーブルボックスの取り付け

取り付けかた

設置場所は、コンソール内またはグローブボックス内を推奨します。

付属の両面テープを使用して、しっかりと車両に固定してください。

バッテリーケーブルボックスから、NP1、安全確認ボタン、警報機への配線には、次のことを注意してください。

- なるべく車の内装の中や隙間を使い、車外へ線材が露出しないように配線してください。どうしても露出してしまう場合は、市販のコルゲートチューブなどを使って線材を保護してください。また、露出してしまうケーブルについては、概ね 20 cm ごとに固定具（例：ロックタイとタイベースやクリップ）で固定してください。
- エンジンルーム内に配線する場合は、必要に応じてコルゲートチューブで線材を保護してください。
- スプライスなどで線と線を圧着結合した箇所については、市販の熱収縮チューブなどを使って必ず絶縁処理をしてください。
- +バッテリー電源の線は 2 本あります。片方の線が断線しても本製品が動作を継続できるように必ず 2 本とも接続してください。
- バッテリーケーブルボックスと安全確認ボタンの信号線の接続部（ギボシ接続部）は、確実に車の内装内に収納してください。
- リレーやヒューズは防水対応ではないため、警報機以外は車室外に設置しないでください。
- その他、注意事項をよくご確認ください。➡「バッテリーケーブルボックス取り付け上のご注意」（P.15）

取り付けのポイント

■剥がれないようにしっかり取り付ける



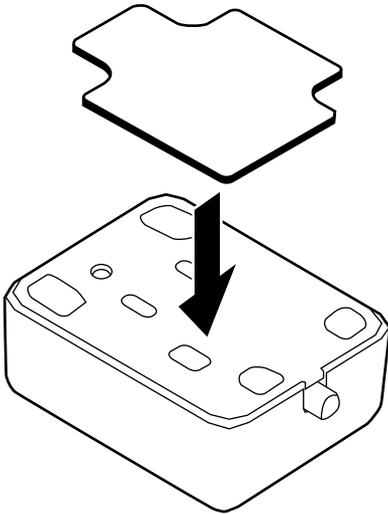
- バッテリーケーブルボックスを取り付ける際、裏側の貼り付け面を貼り付ける場所にしっかりと押し付けてムラなく貼り付けてください。ボックス部を強く押し付けると破損の原因となるためご注意ください。
- 樹脂や金属の場所を選んで貼り付けてください。布張りなど、両面テープが貼り付きにくい場所に取り付けると、剥がれて落下し、故障やけがの原因となります。また、剥がれていないか定期的に確認してください。

安全確認ボタンの取り付け

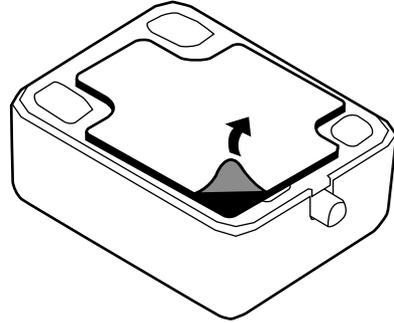
取り付けかた

車両後方、園児の手の届きにくい箇所へ、付属の両面テープで貼り付けてください。最後列の席まで確認してから安全確認ボタンを押す必要があるため、できるだけ最後列に近い位置へ取り付けてください。

- 1 安全確認ボタン裏面に付属の安全確認ボタン用両面テープを貼り付けます



- 2 安全確認ボタン用両面テープの剥離紙を剥がして、安全確認ボタンを車両後方に取り付けます



取り付けのポイント

■剥がれないようにしっかり取り付ける

-  安全確認ボタンを取り付ける際、裏側の貼り付け面を貼り付ける場所にしっかりと押し付けてムラなく貼り付けてください。ボタン部分を強く押し付けると破損の原因となるためご注意ください。
- 樹脂や金属の場所を選んで貼り付けてください。布張りなど、両面テープが貼り付きにくい場所に取り付けると、剥がれて落下し、故障やけがの原因となります。また、剥がれていないか定期的に確認してください。
-  ケーブルを無理に曲げたり、ねじった状態で固定しないでください。

警報機の取り付け

取り付けかた

車体の使用していない穴等を利用して警報機を取り付けます。取付けには六角ボルト、ナット等を使用し、その間にバネ座金、ワッシャを挟みしっかりと固定してください。

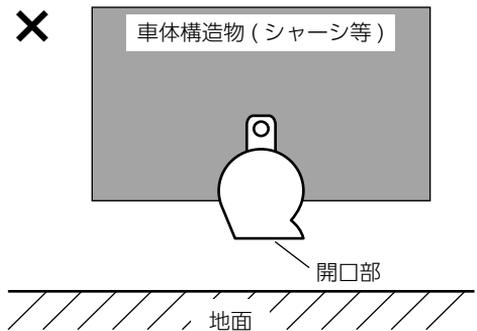
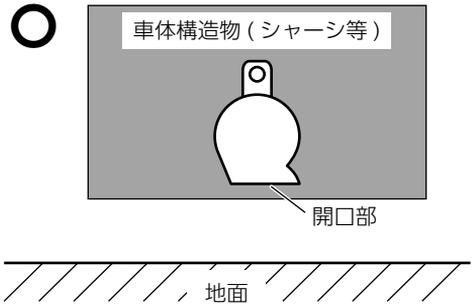
メモ

- 警報機の梱包に記載された注意事項もあわせてご覧ください。

取り付けのポイント

警報機の開口部が必ず下になるように取り付けてください。

警報機と車体構造物が他と干渉したり、床下に取り付ける際に車体構造物（シャーシ等）より警報機が下にはみ出してしまう場合は付属のステー等で位置を調整してください。



会員登録(アカウント作成)

みまもり NP1 アプリ / NP1 サイトのご利用には、新規会員登録によるアカウント作成が必要です。

メモ

- 複数の NP1 (複数の車両) を所有される場合、1 台ごとに異なるメールアドレスでアカウント作成し、1 アカウントにつき 1 台の NP1 を登録してください。

- 1 下記2次元コードをiPhoneまたはスマートフォンで読み取り、アクセスします



または、PCなどのWEBブラウザで下記URLにアクセスしてください。

<https://mimamori-np1.pioneer.jp/>

- 2 **アカウントをお持ちではない方** をタップします

アカウントをお持ちの方

NP1アカウントをお持ちの方、またはパイオニアオーナーズリンクのアカウントをお持ちの方。

メールアドレス

パスワード

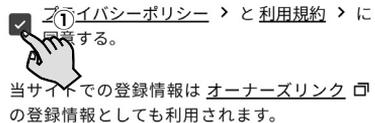
次回から入力を省略する

→ ログイン

パスワードを忘れた方はこちら >

アカウントをお持ちではない方 >

- 3 必要事項を入力してから「プライバシーポリシーと利用規約に同意する。」にチェックをして、**登録内容を確認する** をタップします



入力内容の確認画面が表示されます。

- 4 入力内容を確認してから **会員登録する** をタップします



新規会員登録完了画面が表示されます。登録したメールアドレスに「パイオニア お客様登録(手続き完了)」メールが送付され、「お客様 ID」をご連絡いたします。

みまもり NP1 アプリのインストールとログイン

- 1 App Store または Google Play にてみまもり NP1 アプリをお手持ちの iPhone またはスマートフォンにインストールします



<https://itunes.apple.com/app/id6446167217?mt=8>



<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.pioneer.npapp.mimamori.android>

メモ

- みまもり NP1 アプリでは、NP1 の取り付けや初期設定を行ったり、録画した映像の閲覧や、NP1 の設定などを行うことができます。
- 本書では Android™ OS 用のみまもり NP1 アプリ画面を例に説明しています。iOS 用のみまもり NP1 アプリでは表示内容が異なる場合があります。

- 2 みまもり NP1 アプリを起動します

- 3 新規会員登録時に登録したメールアドレスとパスワードを入力して、**ログイン** をタップします



▼
利用規約画面が表示されます。

4 利用規約を確認し、内容にご同意いただける場合は **同意する** をタップします



2. 本権利利用者の間で生じた争訟に関与する初審については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
以上

【改訂履歴】
2021年7月1日：Ver.1.0発行



プライバシーポリシー画面が表示されます。

5 プライバシーポリシーを確認し、内容にご同意いただける場合は **同意する** をタップします



本約款において用いられる用語の意味は、次に掲げるとおりとします。

第4条（定めのない事項）
本付則に定めのない事項については、本規約の定めによります。

以上

【改訂履歴】
2020年9月：Ver. 1.0発行
2021年7月：Ver. 1.1発行



NP1 を設定画面が表示されます。

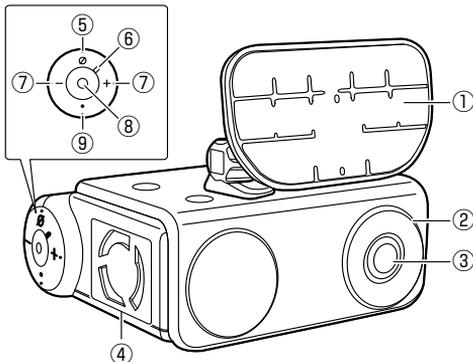
6 右上の⊕ボタンをタップします



以降は画面に表示される内容に従って、初期セットアップを開始してください。

各部の名称とはたらき

前方カメラ（フロントカメラ側）



- ①取付台座
フロントガラスに貼り付けます。
- ②保護リング
別売の偏光フィルター（AD-PLF1）を取り付ける際に外します。
- ③前方カメラ（フロントカメラ）
前方の状況、風景などを撮影します。カメラの前は塞がないでください。
- ④通風口
放熱するための空気を通します。放熱を妨げないために、塞がないでください。
- ⑤●ボタン（再起動ボタン）
10 秒間押し続けると本体を再起動します。
- ⑥システムインジケータ LED
録画、データアップデート、起動中などの状態を示します。
- ⑦+ / - ボタン（音量調整ボタン）
-側で音量を下げ、+側で音量を上げます。
-側を約 2 秒間長押しすると動作確認モードを開始します。*
- ⑧○ボタン（イベント録画 / ペ어링待受ボタン）
イベント録画を開始します。約 2 秒間長押しすると iPhone やスマートフォンとの接続待ち受け状態になります。

⑨●ボタン（機能一時停止ボタン）

降車時確認機能を一時停止します。

25 秒間長押しすると強制初期化を行います。*

※置き去り防止機能の動作中は実行できません。

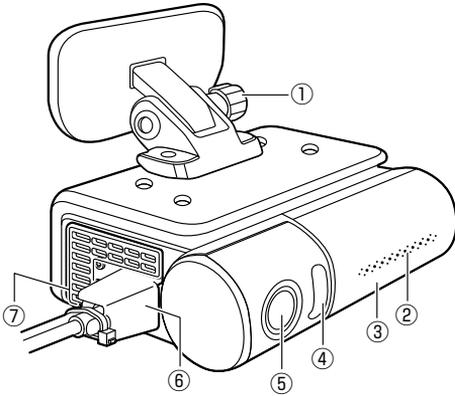
メモ

- ⑤と⑧のボタンを同時に約 2 秒間長押しすると取付モードに切り換わります。取付モード中に長押しすると元の状態に戻ります。

■システムインジケータ LED の見かた

点灯・点滅パターン	状態
緑色で点滅	起動中、ソフトウェアダウンロード完了
緑色で点灯	ネットワーク接続処理中
赤色で点滅	ネットワーク未接続 / 圏外状態 / ネットワークサーチ中 / SIM 有効期限外 / SIM カード未挿入 / 認証エラー / ソフトウェアアップデートエラー
赤色と青色で交互に点滅	SD カード無し / 抜去 / SD カード異常検知
青色で点滅	イベント録画データのクラウドアップロード中
青色で点灯	ドライブレコーダー常時録画中
赤色と青色と緑色で交互に点滅	ソフトウェアダウンロード中 / アップデート中
無灯	電源オフ

車内/後方カメラ(インカメラ側)

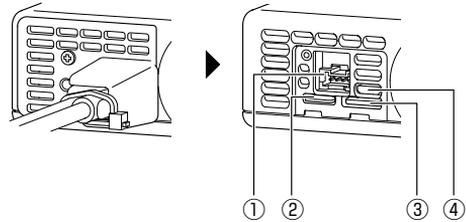


- ① 取付台座ボルト
NP1 本体の取り付け角度を調整する際に緩めます。調整後はしっかりと締めます。
- ② ライトバー
光のパターンで本体の状態を示します。
- ③ マイク/スピーカー
マイクで人の声を認識し、スピーカーからアナウンスが発話されます。
- ④ 赤外線 LED
暗くなると自動点灯します。赤外線 LED 点灯時に撮影した映像はモノトーンに見える場合があります。
- ⑤ 車内/後方カメラ (インカメラ)
車内の様子を撮影し、自動検知の画像解析 AI に利用します。
- ⑥ コネクターカバー (出荷時は未装着です)
コネクター部を保護します。
- ⑦ 通風口
放熱するための空気を通します。放熱を妨げないために、塞がないでください。

■ライトバーの見かた

点灯・点滅パターン	状態
左から右へ繰り返し点灯 (紫⇒青)	起動中
左から右へ、右から左へ繰り返し点灯 (薄い青)	初期セットアップ
3 回点滅を繰り返し (濃い青)	iPhone またはスマートフォンからの接続待受中
点滅 (青)	置き去り防止機能正常起動時
2 回ゆっくり点滅を繰り返し (赤)	置き去り防止機能故障時 / システムエラー
左から右へ、右から左へ繰り返し点灯 (薄い青)	初期化中

コネクターカバー内



- ① バッテリーケーブルボックス接続端子
付属のバッテリーケーブルボックスの電源端子を接続します。
- ② SIM カードスロット
付属の SIM カードが挿入されています。
- ③ microSD カードスロット
付属の microSD カードを挿入します。
- ④ USB ケーブル接続端子
付属の USB ケーブルの端子を接続します。

降車時確認機能

こんなことができます

■ 降車時確認促し機能

原動機の停止等（エンジン OFF 時）に NP1 が車内確認の発話と降車を促す警報音（音楽）を鳴らし、ドライバーに車両後方上部に設置の安全確認ボタンを押すことを促します。

“降車時確認機能が作動中

車内に人がいないことを確認し、安全確認ボタンを押してください。エンジンを切ってから5/10分以内にボタンが押されなかった場合、警報が鳴ります。時間内にボタンを押した場合、エンジンを切ってから15分後に自動検知機能を開始します。”

■ 降車時安全確認機能

安全確認ボタンを押したら安全確認済として確認動作を終了します。

■ 異常時警報機能

- 安全確認ボタンが押されずに5/10分経過した場合は、“車内の確認が終わっていません。いまから30秒後に警報が鳴ります。警報を止めるには、安全確認ボタンを押してください。”とアナウンスが流れ、登録された電話番号（最大5台）へ以下の内容をSMSで通知し、車外警報を鳴らします。

「“機器名（例：〇〇園バス〇番）”より通知
車内未確認または人物検知したため、車外警報開始します

車内を確認の上、安全確認ボタンを押してください」

- 車外警報は別体の警報機より音を発報し、安全確認ボタンを押すか原動機の再始動が行われるまで、繰り返し行います。
- 安全確認ボタンを押すか原動機の再始動が行われると、登録された電話番号（最大5台）へ以下の内容をSMSで通知します。
「“機器名（例：〇〇園バス〇番）”より通知
車内確認完了したため、車外警報停止しました」

メモ

- iPhone やスマートフォン側の仕様によっては、SMS が送信されない場合があります。

■ 乗車時正常動作通知機能

乗車時（エンジン ON 時）に本体のライトバーが青色に点滅し、“置き去り防止機能の正常動作を開始します。”とアナウンスすることで正常動作中であることを通知します。

■ 故障時通知機能

乗車時（エンジン ON 時）もしくは、動作中に以下の故障が発生した際に、NP1 のライトバーが赤色に点滅し、アナウンスにより故障を継続的に通知します。

1. 警報機配線の断線時
2. 安全確認ボタンが押された位置で固着してしまっている状態時

メモ

- 故障部分を修理した後は、エンジンを OFF / ON して正常に起動するか確認してください。

降車時確認機能の設定

以下の設定をみまもり NP1 アプリ / NP1 サイトから行うことができます。

■ 緊急連絡先登録

異常時に SMS で通知する緊急連絡先を登録できます。降車時確認機能、自動検知機能で共通の設定になります。

1. みまもり NP1 サイトにアクセスします
2. **置き去り防止機能設定** をタップします
3. **連絡先を追加する** をタップします
4. 氏名と携帯電話番号を入力します
5. **追加する** をタップします

■ 機器名登録

10文字以内で機器名（例：〇〇園バス〇番）を登録しておく、異常時のSMS通知がどの機器（車両）から送られたものか、受信側がわかりやすくなります。

みまもり NP1 サイトから登録する場合：

1. みまもり NP1 サイトにアクセスします
2. **NP1情報** をタップします
3. 「NP1 を新規登録する」の機器名欄に入力します
4. **登録する** をタップします

みまもり NP1 アプリから登録する場合：

1. ホーム画面で **NP1を設定** をタップします
2. **NP1機器情報** をタップします
3. 「名前」をタップします
4. 機器名を入力します
5. **完了** をタップします

■ 車外警報開始時間設定

エンジン OFF 後、異常と判断し、警報開始するまでの時間を 5/10 分後から設定できます。

1. みまもり NP1 サイトにアクセスします
2. **置き去り防止機能設定** をタップします
3. 「車外警報の開始時間」から **エンジンオフ 5分後** または **エンジンオフ10分後** を選んでタップします

■ 一時停止設定

原動機が動作している状態（エンジン ON の状態）時に、アプリ操作か本体の●ボタンを押して設定を ON にすると、エンジン OFF 時に、1 回のみ降車時確認機能を動作させず、15 分後直前に次のアナウンスを行い、自動検知機能に移行します。
 “いまから 30 秒後に、自動検知を 15 分間行います。車内に人を検知した場合、警報が鳴ります。”
 ※次回エンジン ON 時には、再び製品の機能が有効になります。

⚠ 注意

- 一時停止設定は、給油など子供が乗っていない状態で一時的に降車時確認を止めたい場合に使用することを想定しています。万一のため 15 分後に自動検知式が作動しますが、一時停止設定は子供の置き去りが起こらない状況であることを十分に注意・確認した上で使用してください。

自動検知機能

△ 注意

- 園児が車内 / 後方カメラ（インカメラ）の検出エリア内に収まっていない場合は正しく検知できません。検出エリア内に園児の座席全体が収まっているか定期的に確認してください。➡「カメラ角度の確認・調整」（P.40）

メモ

- 本機能が利用できない場合は、通信契約の状態を確認してください。➡「通信+サービスについて」（P.10）

こんなことができます

■ 乗員自動検知機能

- 原動機の停止等（エンジン OFF 時）15 分後直前に次のアナウンスを行い、本体の車内カメラ（インカメラ）/マイクを用いて、(15/30 分)間の画像 / 音声による乗員検知を行います。“いまから 30 秒後に、自動検知を 15/30 分間行います。車内に人を検知した場合、警報が鳴ります。”
- 自動検知式開始時点で降車時確認操作が実施されず、車外警報の鳴動している場合は自動検知式は動作しません。
- 15 分経過後に降車時確認操作が行われた場合、車内の安全確認済として確認動作を終了し、自動検知式は動作しません。

■ 異常時警報機能

- 車内に乗員を検知した場合は、次のアナウンスにて車外警報を行うか確認します。“車内に人を検知しました。いまから 30 秒後に警報が鳴ります。警報を止めるには安全確認ボタンを押すか、エンジンを掛けてください。”
- アナウンスが行われてから 30 秒以内に安全確認ボタンが押されない場合は、登録された電話番号（最大 5 台）へ以下の内容を SMS で通知し、車外警報を鳴らします。“「機器名（例：〇〇園バス〇番）」より通知車内未確認または人物検知したため、車外警報開始します
車内を確認の上、安全確認ボタンを押してください”

- 車外警報は別体の警報機より音を発報し、安全確認ボタンを押すか原動機の再始動が行われるまで、繰り返し行います。
- 安全確認ボタンを押すか原動機の再始動が行われると、登録された電話番号（最大 5 台）へ以下の内容を SMS で通知します。“「機器名（例：〇〇園バス〇番）」より通知車内確認完了したため、車外警報停止しました”

メモ

- iPhone やスマートフォン側の仕様によっては、SMS が送信されない場合があります。
- 自動検知は画像解析 AI による判断のため、夜間などはセンサーが誤反応し、車外警報が鳴ってしまう場合があります。

自動検知機能の設定

以下の設定をみまもり NP1 サイトから行うことができます。

■ 自動検知動作時間設定

自動検知機能が動作し続ける時間を 15/30 分間から設定できます。

1. みまもり NP1 サイトにアクセスします
2. **置き去り防止機能設定** をタップします
3. 「自動検知の動作時間」から **15分間** または **30分間** を選んでタップします

動作確認モード

点検時など、本製品が故障していないか動作確認モードで確認できます。

メモ

- 動作確認モードの使用可能タイミングは、➡「車外警報開始時間設定」(P.37) に応じて以下の通りです。
 - 車外警報開始時間設定 5分：エンジン OFF から 4分 30秒後まで。
 - 車外警報開始時間設定 10分：エンジン OFF から 9分 30秒後まで。
- 動作確認モードが終了すると本製品が停止します。置き去り防止機能を作動させるには、再度エンジンを ON/OFF してください。

1 本体の-ボタンを約2秒間長押しして、動作確認モードを開始します

次のアナウンスが鳴ったら動作確認を開始します。

“置き去り防止機能の動作確認を開始します。いまから 30 秒後に警報が鳴ります。警報が鳴ったら 10 秒以内に安全確認ボタンを押してください。”

2 車外警報が鳴っている間に安全確認ボタンを押します

約 10 秒間、別体の警報機で車外警報を行います。車外警報が行われている間に安全確認ボタンを押すと正常動作のアナウンスが行われ、車外警報が停止します。

3 正常に動作していることを確認します

次のアナウンスで正常に動作している事を確認したら動作確認は完了です。

“警報機が鳴動し、安全確認ボタンで停止できていれば正常です。”

故障している場合

故障を検知すると、次のアナウンスが行われます。

■警報機との接続が確認できない場合

“警報機の接続が確認できないため、置き去り防止機能が正しく動作できません。車内を見回る時はいつも以上に注意してください。NP1 本体と警報機の接続を確認し、早めの修理をお願いします。”

■安全確認ボタンとの接続が確認できない場合

“制限時間内に安全確認ボタンが押されませんでした。動作確認を終了します。安全確認ボタンを押していたにも関わらず、警報が止まらなかった場合は、安全確認ボタンに不具合の可能性があります。NP1 本体と安全確認ボタンの接続を確認し、修理をお願いします。”

※ 安全確認ボタンを押さずに約 10 秒経過した場合も上記のアナウンスが行われ、自動的に車内警報が停止します。

カメラ角度の確認・調整

みまもり NP1 アプリで前方カメラ（フロントカメラ）や車内 / 後方カメラ（インカメラ）が適切な角度になっているか定期的に確認してください。適切な角度になっていない場合は、本体の取り付け角度を調整してください。➡「取り付け角度を正しく調整する」（P.21）

⚠ 注意

- 園児が車内 / 後方カメラ（インカメラ）の検出エリア内に収まっていない場合は正しく検知できません。検出エリア内に園児の座席全体が収まっているか定期的に確認してください。➡「カメラ角度の確認・調整」（P.40）

- 1 ホーム画面で **NP1を設定** をタップします

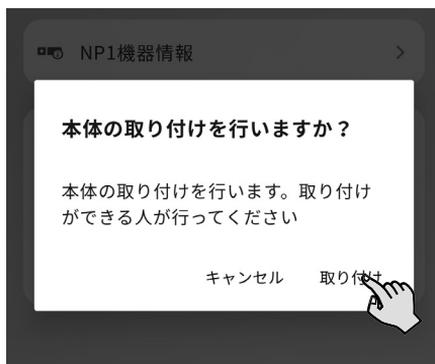


NP1 の設定画面が表示されます。

- 2 **本体取り付け** をタップします



- 3 取り付け確認メッセージが表示されたら、**取り付け** をタップします



以降は画面に表示される内容に従って進めてください。

- 4 本体とスマートフォンを Wi-Fi® で接続し、**次へ** をタップします

接続する をタップすると自動で Wi-Fi 接続を行います。

本体とスマートフォンを Wi-Fi で接続します

下記の Wi-Fi と接続することで、映像を確認して取り付けができるようになります。

ネットワーク名：NP1_SET_0023_JP
パスワード：88888888

接続する

本体とスマートフォンを Wi-Fiで接続します

下記のWi-Fiと接続することで、映像を確認して取り
付けができるようになります。

ネットワーク名：NP1_SET_0023JP
パスワード：88888888

接続済み

次へ

以降は画面に表示される内容に従って進め
てください。

5 取り付けたい位置で本体の角度を調整し、**次へ**をタップします

前方カメラ（フロントカメラ）は [] の枠
の中に基準線が入るように調整します。

カメラ切り替え をタップして車内 / 後方カ
メラ（インカメラ）にします。車内 / 後方カ
メラは緑色の検出エリア内に園児の座席全体
が収まるように調整します。このとき、緑色
の検出エリア内に窓やリアウィンドウが入ら
ないようにしてください。

カメラ映像で本体の角度を調 整してください

前方：緑色の [] に白線を取める
車内/後方：緑色のエリアにリアウィンドウを避けて
幼児用の座席を取める



カメラ切り替え

カメラ映像で本体の角度を調 整してください

前方：緑色の [] に白線を取める
車内/後方：緑色のエリアにリアウィンドウを避けて
幼児用の座席を取める



カメラ切り替え

映像に問題がある場合

角度調整方法

次へ

車内 / 後方カメラ（インカメラ）の角度調整が 正しい例

緑色の検出エリア内に車内の座席が収まっていると、
範囲内の座席で置き去りが起きた際に検知されます。



車外が緑色の検出エリア外になっていると、車外を
人が通っても検知されません。

車内/後方カメラ（インカメラ）の角度調整が正しくない例

車内/後方カメラが下向き過ぎる



緑色の検出エリア外に車内の座席があると、検出エリア外の座席で置き去りが起きても検知されません。

車内/後方カメラが上向き過ぎる

車外が緑色の検出エリア内に入っていると、検出エリア内の車外を人が通ると検知されます。



車内/後方カメラの画角外に車内の座席があると、画角外の座席で置き去りが起きても検知されません。

車内/後方カメラが左右に傾いている

車外が緑色の検出エリア内に入っていると、検出エリア内の車外を人が通ると検知されます。



緑色の検出エリア外や車内/後方カメラの画角外に車内の座席があると、検出エリア外や画角外の座席で置き去りが起きても検知されません。

メモ

- 緑色の検出エリアの形状は、最新プログラムへのアップデートにより本書に記載の形状と変わる場合があります。

- カメラ角度の判定で✔が表示されたら、**次へ**をタップします

適切な角度になっています



以降は画面に表示される内容に従って進めてください。

メモ

- 「適切な角度ではありません」✕と表示されたときは**再調整する**をタップして手順5へ戻って調整します。
- 再調整せずに次に進む**をタップしてから**次に進む**をタップすると手順7へ進めますが、正しく取り付けられなかった場合、動作保証対象外となり、機能が正しく動作しない可能性があります。

7 前方カメラ（フロントカメラ）が適切な角度になっているか再度確認し、問題なければ **次へ** をタップします

適切な角度になっているか再度確認してください

まずは前方カメラを確認してください。



映像に問題がある場合



角度調整方法



次へ



8 車内 / 後方カメラ（インカメラ）が適切な角度になっているか再度確認し、問題なければ **次へ** をタップします

適切な角度になっているか再度確認してください

次に車内/後方カメラを確認してください。



映像に問題がある場合



角度調整方法



次へ



- 9 カメラ角度の判定で✔が表示されたら、**次へ** をタップします

適切な角度になっています



以降は画面に表示される内容に従って進めてください。

 メモ

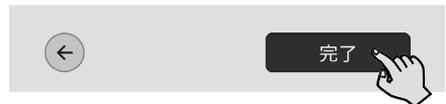
- 「適切な角度ではありません」❌ と表示されたときは **再調整する** をタップして手順 7 へ戻って調整します。
- **再調整せずに次に進む** をタップしてから **次に進む** をタップすると手順 10 へ進めませんが、正しく取り付けられなかった場合、動作保証対象外となり、機能が正しく動作しない可能性があります。

- 10 取り付け完了画面が表示されたら、**完了** をタップします

本体の取り付けが完了しました



安全確認ボタンや警報機の配線、設置については同梱の説明書をご確認ください。
(設置した後は安全確認ボタンや警報機の動作を必ず確認してください)



クラウドドライブレコーダー

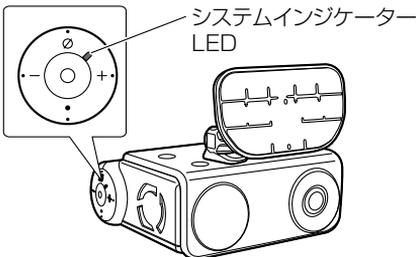
メモ

- ・本機能(SD録画以外)が利用できない場合は、通信契約の状態を確認してください。▶「通信+サービスについて」(P.10)

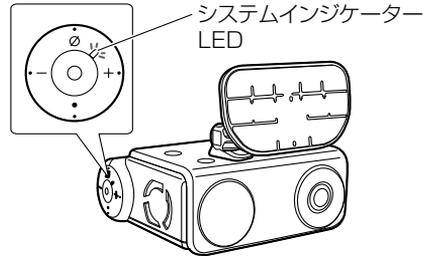
こんなことができます

■常時録画機能

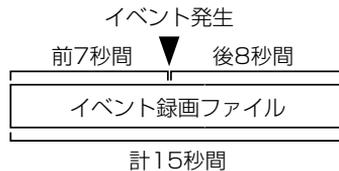
エンジン ON 中および、エンジン OFF から降車時確認式⇒自動検知式(最大 45 分)が終わるまでの間の状況を前方カメラ(フロントカメラ)と車内/後方カメラ(インカメラ)それぞれで常に録画します。録画した映像は microSD カード内にもみ保存されます。常時録画中はシステムインジケータ LED が青色で点灯します。



録画映像は microSD カードへの保存に加え、クラウドへもアップロードされます。クラウドにアップロードされた動画はみまもり NP1 アプリの「動画を見る」タブからで閲覧できます。イベント録画中はシステムインジケータ LED が青色で点滅します。



イベント録画を開始すると、開始時からの前 7 秒間、後 8 秒間、計 15 秒間をイベント録画ファイルとして保存します。



メモ

- ・1 つの録画ファイルは最長 3 分間の映像ファイルとなります。
- ・車内/後方カメラ(インカメラ)の録画を止めることはできません。

■イベント録画機能

エンジン ON 中および、エンジン OFF から降車時確認式⇒自動検知式(最大 45 分)が終わるまでの間、以下のときに録画を開始します。

- 走行時に大きな衝撃を検知した場合
段差に乗り上げた程度の小さな衝撃では録画の開始とクラウドへの保存は行われません。クラウドへのアップロード回数は無制限です。
- 本体の○ボタンを押した場合
クラウドへのアップロード回数は月に合計 30 回までです。

メモ

- ・イベント録画中にイベントが発生した場合は、1 件のみ保留にできます。保留録画は、先に実行していたイベント録画が完了した後に 8 秒間録画を行います。
- ・録画された映像は常時録画/イベント録画がそれぞれ別のフォルダーに保存されます。
- ・常時録画/イベント録画の映像が microSD カードへの保存可能領域の上限に達すると、古い録画映像から順に上書きします。

ドライブレコーダー機能に関するご注意

- 端末で録画した映像を取り扱う際は、被写体のプライバシーなどを侵害しないよう十分にご配慮ください。また、お客様の責任でお取り扱いください。
- 端末は全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 端末が記録した映像やデータは、事故の証拠として効力を保証するものではありません。
- LED 式信号機を撮影すると、信号機が点滅しているように撮影されたり、ちらついたりする場合があります。
- 道路の段差を越えるときに生じる振動を、衝撃として検知し、イベント録画を行う場合があります。
- 重大事故による端末損傷などにより電源も断たれた場合は、録画できません。また、microSD カード内に記録されているデータが破損してしまう場合があります。
- 破損したデータや消去したデータの復元サービスは行っておりません。
- 端末の故障や端末使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの損傷、破損による損害については一切その責任を負いません。
- 周囲が暗い場合でも車内を撮影できるように、自動的に赤外線 LED が発光します。そのため車内 / 後方カメラの録画映像では、被写体が赤みを帯びる場合があります。
- microSD カードにデータが残った状態で第三者の手元に渡った場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

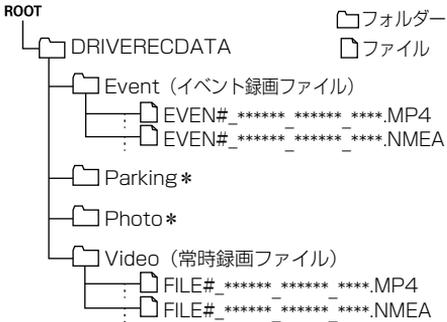
録画された映像の取り扱いについて

- ドライブレコーダー機能で録画された映像は「MP4」形式（拡張子が「.mp4」）の映像ファイルとして microSD カードに保存されます。
- microSD カードの容量に対する常時録画の最大録画時間の参考値は下表のとおりです。

容量	画質		録画可能時間
	前方カメラ (フロントカメラ)	車内 / 後方 カメラ (インカメラ)	
8 GB	高画質	高画質	約 40 分
		長時間	約 50 分
	長時間	高画質	約 1 時間 20 分
		長時間	約 2 時間
16 GB	高画質	高画質	約 1 時間 40 分
		長時間	約 2 時間
	長時間	高画質	約 3 時間
		長時間	約 4 時間 10 分
32 GB	高画質	高画質	約 3 時間 30 分
		長時間	約 4 時間 10 分
	長時間	高画質	約 6 時間
		長時間	約 8 時間
64 GB	高画質	高画質	約 7 時間
		長時間	約 8 時間
	長時間	高画質	約 13 時間
		長時間	約 17 時間
128 GB	高画質	高画質	約 14 時間
		長時間	約 16 時間
	長時間	高画質	約 25 時間
		長時間	約 34 時間
256 GB	高画質	高画質	約 29 時間
		長時間	約 33 時間
	長時間	高画質	約 52 時間
		長時間	約 69 時間
512 GB	高画質	高画質	約 59 時間
		長時間	約 68 時間
	長時間	高画質	約 104 時間
		長時間	約 140 時間

- 上記値は目安で、絶対保証値ではありません。
- 録画品質の初期設定は「高画質」です。周囲の景色や明るさ、録画品質の設定、運転の状態によって異なります。
- クラウドには 5 GB まで保存ができます。録画ファイルの画質設定により保存できる時間は変化します。画質設定を高画質にしてイベント録画ファイルだけを保存した場合は最長で約 45 分の映像が保存されます。

- 映像ファイルはお手持ちのパソコンで再生できます。microSD カード内の映像ファイルの保存先とファイル名は次のとおりです。



- ・ # には、前方カメラ「M」または車内/後方カメラ「E」を示す符号が自動的に付与されます。
- ・ 「*****_*****_****」には、「年月日_時分秒_連番」が自動的に付与されます。
- ・ 年月日の「年」は西暦の下2桁のみとなります。YYMMDDを6文字で付与します。
- ・ 連番部分はバッテリー切れなどで正しい時刻が取得できなかった場合に、フォルダ内最新ファイルと年月日、時分秒が同一で、連番を+1したファイルを作成します。
- ・ Parking および Photo はフォルダーのみ作成されますが、保存されるファイルはありません。(*)
- ・ microSD カードに録画されたファイルのファイル名をその保存先のまま編集しないでください。ファイル名を編集したい場合は、ファイルを別の場所にコピーしてから編集してください。
- ・ microSD カードを取り出したり、再度挿入する際は、➡「SIMカード/microSDカードの取り付けと取り外し」(P.26)をご覧ください。

衝撃と録画の関係について

映像記録機能は、下表のように本体が検知する衝撃の感度と連動して動作します。

- ①：イベント録画する衝撃の感度*
- ②：想定する場面
- ③：録画の種類
- ④：クラウドアップロードの有無

①	②	③	④
最も低い	エアバッグが作動するレベルの衝撃が発生したとき	イベント録画	あり
低い	ロードサービスが必要なレベルの衝撃が発生したとき		
普通	自走は可能だが、衝撃の要因の録画が必要なレベルの衝撃が発生したとき	常時録画	なし
高い	事故につながる可能性がある危険運転に伴う衝撃が発生したとき		
最も高い	走行中に段差に乗り上げるレベルの小さな衝撃が発生したとき		

* 5段階に設定できます。➡「イベント録画する衝撃の感度」(P.51)

クラウドの録画映像を確認する

イベント録画された映像をみまもり NP1 アプリで閲覧できます。

- 1 ホーム画面で **動画を見る** をタップします



動画の一覧画面が表示されます。

- 2 見たい動画のリンクをタップします

動画を見る : NP1_Device

ご登録のデバイスから録画された映像をご確認いただけます。
容量制限がありますので容量を超えると古い動画から自動で削除されます。

クラウド容量

使用済み : 127.97MB / 5GB



すべて、**手動で録画**、**走行中アクシデント** をタップしてそれぞれの動画を表示することができます。

▼
動画の再生画面が表示されます。

- 3 ▶をタップします

動画が再生されます。

iPhone やスマートフォンに動画をダウンロードする場合は、**フロントカメラ** や **インカメラ** をタップしてください。

動画を削除したい場合は **× 削除** をタップしてください。

各種設定を変更する

常時録画機能、イベント録画機能に共通する設定変更ができます。

- ・ 録画品質 → (P.49)
- ・ 録画時に音声を含める → (P.50)
- ・ SDカードフォーマット → (P.51)
- ・ イベント録画する衝撃の感度 → (P.51)

1 ホーム画面で **NP1を設定** をタップします



NP1 の設定画面が表示されます。

2 **クラウドドライブレコーダー** をタップします



ドライブレコーダー設定画面が表示されます。

■ 録画品質

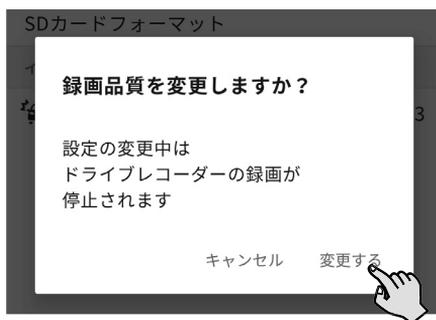
前方カメラ（フロントカメラ）と車内／後方カメラ（インカメラ）の録画品質をそれぞれ設定できます。

初期値は「高画質」です。

1 **ドライブレコーダー設定画面**で **前方カメラ** をタップします



2 **変更する** をタップします



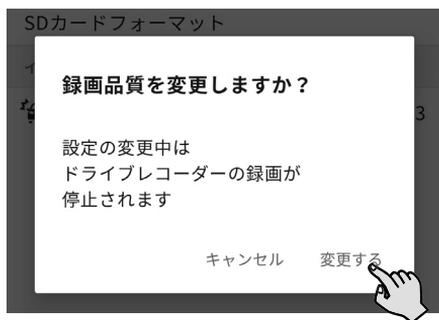
- 3** 前方カメラの録画品質を **高画質 1080p/27fps** か **長時間 720p/27fps** のいずれかを選んでから **OK** をタップします



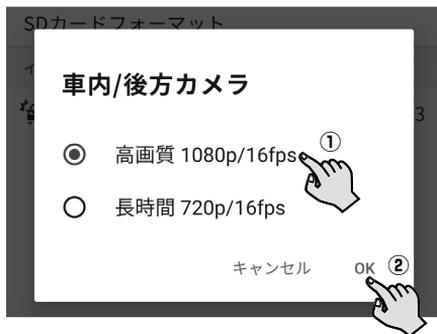
- 4** ドライブレコーダー設定画面で **車内/後方カメラ** をタップします



- 5** **変更する** をタップします



- 6** 車内 / 後方カメラの録画品質を **高画質 1080p/16fps** か **長時間 720p/16fps** のいずれかを選んでから **OK** をタップします



■ 録画時に音声を含める

ドライブレコーダーで録画しているとき、車内の音声を含めるかどうか設定できます。初期値は「音声記録」がオンになっています。

- 1** ドライブレコーダー設定画面で音声記録の設定スイッチをタップして設定を切り換えます

タップするたびにオンとオフが切り換わります。



■SDカードフォーマット

microSD カードに記録されているデータをすべて消去し、初期化します。

NP1 から microSD カードの異常や初期化を促すメッセージが発話された場合は、フォーマットを行ってください。

1 ドライブレコーダー設定画面で SD カードフォーマット をタップします



2 フォーマットする をタップします



■イベント録画する衝撃の感度

イベント録画が作動する衝撃の感度を設定できます。まずは初期状態での使用をお勧めします。初期状態で検知しすぎると感じた場合は「低い」の方向へ少し下げてください。より大きな衝撃でイベント録画が作動するようになります。検知しなすぎると感じた場合は「高い」の方向へ上げてください。より小さな衝撃でイベント録画が作動するようになります。

1 ドライブレコーダー設定画面のイベント録画する衝撃の感度のスライダーを左右にスワイプして衝撃レベルを設定します



マイカーウォッチ

メモ

- 本機能が利用できない場合は、通信契約の状態をご確認ください。➡「通信+サービスについて」(P.10)

こんなことができます

「マイカーウォッチ」とは車両の状況を遠隔から確認できるサービスです。

エンジン ON 中および、エンジン OFF から降車時確認式⇒自動検知式(最大 45 分)が終わるまで利用可能です。

■ 駐停車中のバスから異常が通知された際の遠隔確認

マイカーウォッチを開始後、警告発報ボタンを押すと次の内容をアナウンスし、緊急事態であることを園児に伝えます。

“カメラ作動中。カメラ作動中。異常状態を確認し、通報しました。遠隔監視を行っています。カメラ作動中。カメラ作動中。異常状態を確認し、通報しました。遠隔監視を行っています。”

■ 異常時の車両位置確認

車両の位置を地図でリアルタイムに確認、走行中のスピードを知ることもできます。

車外および車内の様子をカメラ映像で確認することが可能になります。

⚠ 注意

- 警告発報ボタンをタップすると、NP1 から周囲へ比較的大きな音量の警告音声が発報されます。また、防犯用の機能となるため、一度鳴らした警告音声は一定時間が過ぎるまで停止することはできません。試験的に鳴らしたい場合はご注意ください。
- 運転中に警告音声を再生すると運転手が驚いて事故につながる恐れがあります。十分にご注意ください。
- 警告音を鳴らしてしまうと、優先度が高く発話されてしまうため、置き去り防止機能の発話を止めてしまうことがあります。車外警報の通知を受信したとき、もしくは車両の盗難があったときのみ、使用してください。

メモ

- マイカーウォッチのサービスを利用可能な時間は各 NP1 ごとに、1 回 5 分以内、1 月の間で 60 分となります。
- 以下のような場合、マイカーウォッチは開始できません。
 - * 本体温度が高くなり本体保護機能が働いている状態(シャットダウン状態)の場合
 - * 通信状況が悪く回線接続ができない場合
 - * 何らかの理由で NP1 への電源供給がされなくなったとき
- 地下駐車場や立体駐車場など、車両の場所により NP1 が GPS 信号を受信できない場合は車両の位置が正確に表示できないことがあります。
- マイカーウォッチで見ている映像は本体の microSD カードやクラウドには保存されません。バックグラウンドで他の機能によって録画がされている場合は、一部がイベント録画の映像として記録されることはありますが、マイカーウォッチで見ている映像を記録したい場合は iPhone/ スマートフォンの画面録画・撮影機能などを使って保存してください。

マイカーウォッチを使用する

1 ホーム画面で **マイカーウォッチ** をタップします



マイカーウォッチ開始画面が表示されます。

2 マイカーウォッチのサービスを利用するNP1をタップします

所有するNP1が複数ある場合は、接続したいNP1に該当するアカウントでログインし直してください。



3 NP1に接続する をタップします



▼
カメラ起動確認メッセージが表示されます。

4 起動 をタップします



▼
カメラが起動します。**キャンセル** をタップすると接続を中止します。

接続が完了すると、マイカーウォッチ監視開始画面に切り替わります。



使い方①



キャンセル



5 再生ボタンをタップします



マイカーウォッチ監視画面が表示されます。

監視可能残り時間が4分以下になると、残時間が一定時間ごとに監視画面下部に表示されます。

前方カメラ(フロントカメラ)と車内/後方カメラ(インカメラ)の切り替えボタン



警告発報ボタン
(NP1から警告音声を流します。)

6 終了ボタンをタップします

マイカーウォッチの接続が解除されます。

⚠ 注意

- 警告発報ボタンをタップすると、NP1 から周囲へ比較的大きな音量の警告音声が発報されます。また、防犯用の機能となるため、一度鳴らした警告音声は一定時間が過ぎるまで停止することはできません。試験的に鳴らしたい場合はご注意ください。
- 運転中に警告音声を再生すると運転手が驚いて事故につながる恐れがあります。十分にご注意ください。
- 警告音を鳴らしてしまうと、優先度が高く発話されてしまうため、置き去り防止機能の発話を止めてしまうことがあります。車外警報の通知を受信したとき、もしくは車両の盗難があったときのみ、使用してください。

電波に関する注意

- 本製品は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として、技術基準適合証明を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また本製品は日本国内のみで使用できます。
- 下記の事項を行うと法律に罰せられることがあります。
 - * 分解 / 改造すること。
 - * 本製品に貼ってある証明記載をはがすこと。
- 本製品の無線機能は、2.4 GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器（電子レンジ、無線 LAN 機器など）が使用していますので、電波の干渉により、本製品の無線機能の音声がとぎれたり聞きとりにくくなる場合があります。また、他の機器の動作や性能に影響を及ぼす場合があります。本製品は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容にご注意ください。
 - * 無線 LAN を利用した AV 機器・防犯機器などを使用している環境で、本製品の無線機能を使うと、音声がとぎれたり、無線 LAN 機器の動作に大きな影響を与えることがあります。
- その他、下記の機器でも、2.4 GHz の周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、声かとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。
 - * 火災報知器・ワイヤレス AV 機器（テレビ、ビデオ、コンピューターなど）
 - * 工場や倉庫などの物流管理システム・鉄道車両や緊急車両の識別システム
 - * マイクロ波治療器・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - * 自動ドア・万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
 - * 自動制御機器・その他、Bluetooth[®] 対応機器
 - * アマチュア無線局など

2.4 DS4/OF4/XX4/FH1

2.4 DS4/OF4/XX4/FH1
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- ① 「2.4」 GHz 帯を使用する無線設備を表します。
- ② 「DS」 変調方式を表します。
- ③ 「4」 想定される与干渉距離（約 40 m）を表します。
- ④ 「OF」 変調方式を表します。
- ⑤ 「4」 想定される与干渉距離（約 40 m）を表します。
- ⑥ 「XX」 変調方式を表します。
- ⑦ 「4」 想定される与干渉距離（約 40m）を表します。
- ⑧ 「FH」 変調方式を表します。
- ⑨ 「1」 想定される与干渉距離（約 10m）を表します。

本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、NP1 車内置き去り防止安全装置サポート窓口にお問い合わせください。

保証書とアフターサービス

保証書

この製品には保証書が添付されております。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

保証期間

この製品の保証期間は、契約者として使用を開始した日より1年間です。

修理について

修理のご相談につきましてはお買い上げの販売店または代理店へお問い合わせください。

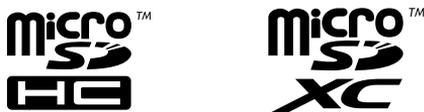
修理時に、録画された画像データ等が消去される場合があります。データについての保証はご容赦ください。

ご質問、ご相談は

本製品に関するご質問、ご相談はNP1車内置き去り防止安全装置サポート窓口、お買い上げの販売店または代理店にお問い合わせください。

商標・著作権など

- microSDHC、microSDXC ロゴは SD-3C LLC の商標です。



- Bluetooth[®] ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パイオニア株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。



- App Store は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。Apple、Apple のロゴ、iPhone は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- IOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Android、Google Play は Google LLC の商標です。
- Wi-Fi[®] は Wi-Fi Alliance[®] の登録商標です。



- Wi-Fi CERTIFIED[™] ロゴは、Wi-Fi Alliance[®] の登録商標です。
- その他、本製品で使用するライセンス情報は、みまもり NP1 アプリで確認できます。

仕様

◆共通部

型番..... NP-001
 使用温度範囲..... $-30^{\circ}\text{C} \sim +65^{\circ}\text{C}$

◆使用電圧 / 音圧

NP001 本体

入力電源電圧..... 本体 DC 9 V (12 V/24 V 用バッテリーケーブルボックス付属)
 消費電流..... 最大 2.8 A

警報機

NP-001CPD112 用..... 12 V 最大 4 A
 NP-001CPD124 用..... 24 V 最大 3 A

バッテリーケーブルボックス

入力電源動作保証電圧..... 9.6 V ~ 30.2 V
 消費電流..... 最大 3 A
 出力電源電圧..... DC 9 V
 出力電源電流..... 最大 3 A

◆ドライブレコーダー部

前方カメラ (フロントカメラ)

撮影素子..... 約 200 万画素 (高感度 CMOS センサー)
 画角..... 水平 130° / 垂直 68° / 対角 159°
 F 値..... F2.0
 フレームレート..... 27 fps

車内 / 後方カメラ (インカメラ)

撮影素子..... 約 200 万画素 (高感度 CMOS センサー)
 画角..... 水平 124° / 垂直 65° / 対角 151°
 F 値..... F2.0
 フレームレート..... 16 fps

画素圧縮形式..... 動画 : MPEG4 (H.264)

ファイル形式..... 動画 : MP4 (H.264 + AAC)

記録媒体..... microSDHC/microSDXC カード

◆GPS 部

方式..... GPS/Assisted-GPS/GLONASS/GALILEO/ みちびき

◆モーションセンサー部

モーションセンサー..... 6 軸モーションセンサー

◆オーディオ・DSP部

NP-001 本体

スピーカー.....	モノラル
出力音圧レベル.....	83.7 dB ~ 93.3 dB
マイク.....	2個

警報機

NP-001CPD112用.....	110 dB/2 m
NP-001CPD124用.....	110 dB/2 m

◆SDメモリーカード部

SPEED CLASS.....	Class10
フォーマット.....	FAT32/exFAT
最大メモリ容量.....	microSDXC : 512 GB 対応

◆LTE・SIM部

LTE 通信

対応バンド.....	Band1、Band3、Band19
受信最大.....	150 Mbps (ベストエフォート方式)
送信最大.....	50 Mbps (ベストエフォート方式)

SIM サイズ..... nanoSIM

◆Bluetooth部

Bluetooth バージョン..... Bluetooth 5.1

◆Wi-Fi部

対応規格..... IEEE 802.11 b/g/n (2.4 GHzのみ)
 セキュリティ方式..... OPEN/WPA Personal/WPA2 Personal/WPA3 Personal

◆外形寸法

NP-001 本体 (取付) 寸法..... 149 mm (W) × 75 mm (H) × 93 mm (D)
 NP-001 本体のみ..... 118 mm (W) × 36 mm (H) × 93 mm (D)

警報機

NP-001CPD112用.....	84 mm (W) × 90 mm (H) × 58 mm (D)
NP-001CPD124用.....	104 mm (W) × 99.5 mm (H) × 73 mm (D)
バッテリーケーブルボックス.....	110 mm (W) × 140 mm (H) × 33 mm (D)
安全確認ボタン.....	45 mm (W) × 56.8 mm (H) × 26.4 mm (D)

◆質量

NP-001 本体 (その他、付属品含まず).....	300 g
警報機	
NP-001CPD112用.....	189 g
NP-001CPD124用.....	350 g
バッテリーケーブルボックス (線材除く).....	216 g
安全確認ボタン (線材除く).....	28 g

お客様サポートサイト

■ NP1 車内置き去り防止安全装置サポート情報

<https://jpn.pioneer/ja/np1-okizari-boushi/support/>



■ 商品についてよくあるお問い合わせ (FAQ)

<https://faq2.jpn.pioneer/app/answers/list/p/311>



NP1車内置き去り防止安全装置サポート窓口

■ 電話 050-3816-3687

※正確なご相談対応のために折り返しお電話させていただく場合がございますので発信者番号の通知にご協力をお願いいたします。

※受付時間は下記 URL よりご確認ください。

<https://jpn.pioneer/ja/np1-okizari-boushi/support/contact/>



2023年4月現在

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

パイオニア株式会社

〒113-0021

東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート

© パイオニア株式会社 2023

<CRA5464-A>

